

平成21年度

鹿町町

決算に係る主要な施策の成果の

説明書

佐世保市

平成21年度決算に係る主要な施策の成果の説明書

鹿町町

地方自治法施行令第5条第3項の規定に基づき、平成21年度における鹿町町の主要な施策の成果の説明書を提出する。

平成22年9月24日

佐世保市長 朝 長 則 男

目 次

| | |
|---------------------|----|
| 一般会計決算概要 | 1 |
| 決算の特徴 | 1 |
| 歳入・歳出の状況 | 2 |
| 歳入項目ごとの主な増減状況 | 4 |
| 歳出項目ごとの主な増減状況 | 7 |
| 会計別決算額 | 10 |
| 一般会計歳入決算額 | 11 |
| 一般会計目的別歳出決算額 | 12 |
| 一般会計性質別歳出決算額 | 13 |
| 会計別町債現在高 | 14 |
| 一般会計町債現在高（借入先別内訳） | 14 |
| 基金現在高 | 15 |
| 歳入決算の概要 | 16 |
| 歳出決算の概要 | 24 |
| 水道事業特別会計 | 44 |
| 国民健康保険事業特別会計 | 47 |
| 老人保健事業特別会計 | 54 |
| 温泉施設事業特別会計 | 55 |
| 介護保険事業特別会計 | 56 |
| 介護サービス事業特別会計 | 60 |
| 後期高齢者医療事業特別会計 | 61 |
| 平成21年度に実施した主要な施策の成果 | 63 |

平成21年度一般会計決算概要

平成21年度の一般会計決算は、歳入決算総額3,347,187千円で対前年度比11.6%の増、歳出決算総額3,312,115千円で対前年度比15.3%の増となりました。形式収支は35,072千円（前年度127,888千円）、実質収支は35,072千円（前年度112,694千円）、単年度収支は△77,622千円（前年度29,573千円）、実質単年度収支は△118,554千円（前年度44,323千円）となり、打ち切り決算の影響も含め大幅な赤字決算となりました。

平成21年度は、伸び悩みが続く地方の経済情勢により町税、地方譲与税などの減収が見込まれ、財産収入、臨時財政対策債の増などにより一般財源を確保するといった苦しい予算調整を強いました。

歳入決算では、打ち切り決算による収入未済の影響もあり、町税で対前年度比8.4%の減、地方譲与税で35.5%の減となりました。また、臨時財政対策債振り替え分を含めた普通交付税相当分は0.7%の増となり、財産収入は277.4%の増となりましたが財源不足を基金で補うといった厳しい結果となりました。

一方、歳出決算では、投資的経費のうち普通建設事業費において、地域活性化・経済危機対策臨時交付金などの臨時交付金を財源とする事業を実施したことなどにより、対前年度比75.2%の増と大きく増加しました。

繰越明許費として、平成20年度から繰り越した149,277千円については、決算額145,154千円となりました。また、平成21年度から平成22年度への繰越事業については、合併後行うこととなりました。

□決算の特徴

- ①合併に直面した本決算では、景気の低迷に伴う国の経済対策による国庫支出金の増加と、町有地の売却による財産収入の増、収支不足を補うため多額の基金を取り崩したことが大きな特徴といえます。このため、歳入決算総額については、収入未済が発生した打ち切り決算であるにもかかわらず対前年度比で増加しています。
- ②歳出決算総額については、普通建設事業費が前年度比75.2%と大幅に増加したことにより増額となりました。これは、先に述べた国の経済対策による平成20年度繰越事業の地域活性化・生活対策臨時交付金及び平成21年度地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業の実施によるものが主な要因となっております。

以上のことから、歳入歳出それぞれに収入未済及び支出未払があることから、決算額の対前年度比較においては参考にならない部分はあるものの、以下平成22年3月30日に打ち切った本決算について、歳入歳出それぞれの成果を説明いたします。

□歳入・歳出の状況（歳入・歳出の増減で特徴的なこと）

歳入

●町税の収納額全体では対前年度比30,637千円（8.4%）の減となっています。（町民税△22,382千円：△14.4%、うち法人町民税△11,927千円：△39.0%、固定資産税は△5,412千円：△3.2%>）

徴収率の現年度は対前年度比で2.6%減、滞繰15.9%増、全体では1.4%の減となっております、合併直前まで収納率向上に努めたものの、出納整理期間がなかったため例年取り組んでいる収納対策ができず徴収率は低下しました。譲与税や交付金の総額は15,630千円（16.0%）の減と、打ち切り決算で一部収入未済があつたため減となっております。また、地方交付税は、公立保育所の民営化による基準財政需要額の減少などにより普通交付税で44,469千円（3.2%）の減となったものの、臨時財政対策債に振り替えられた分を加味した本来の普通交付税額で見ると10,231千円（0.7%）と逆に増加しています。

●国・県支出金では、国の経済対策として新設された地域活性化・生活対策臨時交付金及び経済危機対策臨時交付金が212,518千円の増、公立保育所の民営化などにより保育所入所児童運営費負担金が52,594千円の増となりました。なお、平成22年3月30日で打ち切り決算のため収入未済が発生していますが、対前年度比で国費107.6%の大幅増、県費7.8%の減となっております。

●町債では、臨時財政対策債が54,700千円の増となりましたが、一般公共事業債20,900千円、過疎対策事業債57,500千円などの減となったため、全体で対前年度比24,000千円（8.4%）の減となりました。

●繰入金は前年度から30,725千円（32.8%）の増となりました。これは一般財源の不足に伴い基金を繰り入れた財政調整基金繰入金60,000千円の増、前年度交付金等の精算による老人保健特別会計繰入金13,197千円の減などによるものです。また、財産収入においては、土地売却収入が59,318千円増加したことにより、全体として54,880千円（27.4%）の増となっております。

□地方交付税（臨時財政対策債含む）の対前年度比較（単位：千円、%）

| | 21年度 | 対前年度伸率 | 対前年度差額 | 20年度 |
|---------|-----------|--------|---------|-----------|
| 普通交付税 | 1,330,586 | △3.2 | △44,469 | 1,375,055 |
| 臨時財政対策債 | 154,000 | 55.1 | 54,700 | 99,300 |
| 特別交付税 | 154,452 | 9.1 | 12,888 | 141,564 |

歳 出

●義務的経費は、対前年度比108,208千円(8.1%)の増となりました。

人件費については、5年ごとの負担金見直しにより退職手当組合負担金が32,723千円(67.2%)の増となりました。また、扶助費は公立保育所の民営化による私立保育所への運営費が増えたことなどにより78,696千円(3.9%)と増加しました。

●投資的経費は、前年度と比較すると全体で315,258千円(74.8%)の増と歳出決算区分中最も大きな伸び率を示しました。

主な増加の要因は、文化会館浄化槽改修事業49,158千円、鹿町小学校浄化槽等改修事業29,547千円、松浦鉄道江迎鹿町駅トイレ改築工事補助金26,000千円、農地有効利用支援整備事業25,664千円、町民体育館浄化槽改修事業25,276千円などの新規事業によるものです。

●物件費については、委託料が25,723千円、備品購入費が3,776千円の増、一方で賃金が20,780千円の減などにより総額で9,068千円(3.5%)の増となりました。最も増加が大きかった委託料は、緊急雇用創出事業として実施した地域環境整備事業10,710千円となっています。また、維持補修費についても、公営住宅修繕料4,609千円の増などにより総額で11,705千円(67.0%)の増となっています。

●補助費等は、定額給付金20,700千円の増、借入金の繰上償還による松浦地区消防組合消防費負担金の19,983千円の増加や給食衛生一部事務組合負担金9,935千円の減などにより、総額で15,379千円(3.2%)の増となりました。

●繰出金は、25,113千円(9.3%)の増で、後期高齢者医療事業特別会計繰出金13,531千円、介護保険事業特別会計繰出金6,177千円の増が主なものとなっています。積立金は、ふるさと振興基金積立金27,689千円の減、減債基金積立金20,394千円の減などにより43,852千円(48.2%)の減となりました。

□歳入項目ごとの主な増減状況・・・変動額を記載

(単位：千円)

| | |
|------------------------|--|
| 1. 町税 △30,637 | 町民税(個人)△10,455、町民税(法人)△11,927、固定資産税△5,412、軽自動車税210、市町村たばこ税△3,053 |
| 2. 地方譲与税 △13,847 | 地方揮発油譲与税2,487、自動車重量譲与税△10,890、地方道路譲与税△5,444 |
| 3. 利子割交付金 △381 | 利子割交付金△381 |
| 4. 配当割交付金 △26 | 配当割交付金△26 |
| 5. 株式等譲渡所得割交付金 33 | 株式等譲渡所得割交付金33 |
| 6. 地方消費税交付金 1,075 | 地方消費税交付金1,075 |
| 7. 自動車取得税交付金 △3,674 | 自動車取得税交付金△3,867、旧法による自動車取得税交付金193 |
| 8. 地方特例交付金 1,211 | 地方特例交付金1,626、特別交付金15、地方税等減収補てん臨時交付金△430 |
| 9. 地方交付税 △31,581 | 普通交付税△44,469、特別交付税12,888 |
| 10. 交通安全対策特別交付金 △21 | 交通安全対策特別交付金△21 |
| 11. 分担金及び負担金 △1,983 | 社会福祉費負担金117、児童福祉費負担金△2,115、教育総務費負担金△362、農業費分担金377 |
| 12. 使用料及び手数料 △5,683 | 総務管理使用料58、農業施設使用料△267、漁港施設使用料△244、松瀬海浜公園使用料72、道路使用料△29、住宅使用料△4,839、社会教育使用料△14、保健体育使用料△16、総務管理手数料△223、徴税手数料△10、戸籍住民基本台帳手数料△166、環境衛生手数料35、社会福祉手数料△40 |
| 13. 国庫支出金 260,960 | 社会福祉費国庫負担金7,298、児童福祉費国庫負担金33,907、社会福祉費国庫補助金2,424、児童福祉費国庫補助金2,466、環境衛生費国庫補助金△5,383、保健衛生費国庫補助金1,141、水産業費国庫補助金14,400、農業費国庫補助金20,237、林業費国庫補助金3,000、学校教育費国庫補助金36,500、社会体育費国庫補助金22,000、土木費国庫補助金9,932、総務管理費国庫補助金77,880、 |

| | |
|---------------------|--|
| | 商工費国库補助金22,900、消防費国库補助金14,000、保健体育費委託金△918、ほか△824 |
| 14. 県支出金 △11,478 | 社会福祉費県負担金1,619、児童福祉費県負担金16,809、社会福祉費県補助金△4,676、保健衛生費県補助金903、環境衛生費県補助金△1,397、農業費県補助金△23,418、林業費県補助金△1,149、水産業費県補助金△4,181、社会教育費県補助金△616、農林水産業施設災害復旧費県補助金△481、徴稅費委託金△3,572、選挙費委託金8,102、統計調査費委託金913、ほか△334 |
| 15. 財産収入 54,880 | 土地建物貸付収入△1,061、利子及び配当金△2,383、土地売却収入59,318、立木売却収入101、物品売却収入△42、出資金分配収入△1,053 |
| 16. 寄附金 40 | 一般寄附金40 |
| 17. 繰入金 30,725 | 老人保健特別会計繰入金△13,197、介護保険事業特別会計繰入金80、財政調整基金繰入金60,000、減債基金繰入金△2,159、ふるさと振興基金繰入金4,018、観光開発基金繰入金△16,511、地域福祉基金繰入金△344、国民健康保険高額療養費資金貸付基金繰入金2,000、商工振興基金繰入金△3,000、罹災救助基金繰入金△162 |
| 18. 繰越金 44,768 | 純繰越金29,574、繰越事業充当繰越金15,194 |
| 19. 諸収入 77,369 | 延滞金1,098、預金利子△482、民生費受託事業収入△3,745、後期高齢者医療費受託事業収入88、国库支出金過年度収入507、県支出金過年度収入137、産炭地域活性化基金助成金18,112、雑入61,654 |
| 20. 町債 △24,000 | 総務債△25,000、水産業債△4,900、土木管理債△16,000、道路橋りょう債△36,000、消防債3,500、臨時財政対策債54,700、災害復旧事業債△300 |

◎税金

| | 21年度実績 (千円) | 20年度実績 (千円) | 差 (千円、%) |
|----|---------------|---------------|---------------|
| 全体 | 333,308 87.4% | 363,945 88.8% | △30,637 △1.4% |
| 現年 | 322,120 94.4% | 359,172 97.0% | △37,052 △2.6% |
| 滞繰 | 11,188 27.9% | 4,773 12.0% | 6,415 15.9% |

◎公営住宅

| | 21年度実績 (千円) | 20年度実績 (千円) | 差額 (千円、%) |
|-----------|--------------|--------------|--------------|
| 全体 | 72,127 91.2% | 76,966 96.6% | △4,839 △5.4% |
| 現年 | 71,036 93.1% | 75,561 98.0% | △4,525 △4.9% |
| 滞繰 | 1,091 40.1% | 1,405 54.2% | △314 △14.1% |
| うち 駐車場 | 4,601 91.6% | 4,957 97.5% | △356 △5.9% |
| 現年 | 4,574 93.4% | 4,877 98.5% | △303 △5.1% |
| 滞繰 | 27 21.7% | 80 60.9% | △53 △39.2% |
| うち 共益費 | 2,956 92.9% | 4,078 96.9% | △1,122 △4.0% |
| 現年 | 2,933 96.1% | 4,011 98.1% | △1,078 △2.0% |
| 滞繰 | 23 17.5% | 67 55.2% | △44 △37.7% |

◎児童福祉負担金 (現年+滞繰)

| | 21年度実績 (千円) | 20年度実績 (千円) | 差 (千円、%) |
|----|--------------|--------------|--------------|
| 全体 | 35,445 91.9% | 37,560 94.9% | △2,115 △3.0% |

□歳出項目ごとの主な増減状況・・・変動額を記載

(単位：千円)

| 1. 義務的経費 108, 208 | (1) ～ (3) |
|-------------------------|--|
| (1) 人件費 30, 637 | 議員報酬△493、委員等報酬3, 838、特別職給与△564、職員給与△8, 945、共済組合負担金4, 015、退職手当組合負担金等32, 786 |
| (2) 扶助費 78, 696 | 社会福祉費7, 209、老人福祉費343、児童福祉費71, 496、教育費△1, 036、衛生費684 |
| (3) 公債費 △1, 125 | 元金3, 595、利子△4, 720 |
| 2. 投資的経費 315, 258 | (1) ～ (2) |
| (1) 普通建設事業費 316, 222 | 傾斜地等活用整備事業補助金△4, 620、農地有効利用支援整備事業25, 664、太郎ヶ浦漁港地域水産物供給基盤整備事業△9, 228、例規集デジタル化初期構築委託事業△4, 620、江迎鹿町駅舎改修工事助成金4, 933、松浦鉄道江迎鹿町駅トイレ改築工事補助金26, 000、文化会館浄化槽改修事業49, 158、文化会館舞台吊物改修事業15, 057、文化会館舞台照明改修事業△25, 054、生活排水処理施設改修事業24, 328、イノシシ被害対策事業11, 345、鳥獣被害防止柵設置事業4, 199、農地保全事業補助金7, 890、航路標識灯整備工事4, 491、太郎ヶ浦漁港物揚場舗装工事7, 924、自動給油施設設置事業補助金△4, 650、ピジターセンター等補修事業△9, 433、長串山公園散水施設整備事業21, 971、深江地区企業用地整備事業23, 362、河川・水路整備事業8, 105、公営住宅駐車場整備工事4, 483、消防詰所建設事業3, 842、消防詰所用地舗装工事4, 222、消防ポンプ自動車購入事業14, 637、小学校耐震診断業務委託事業8, 505、鹿町小学校浄化槽等改修事業29, 547、町民体育館浄化槽改修事業25, 276、江迎港湾改修事業地元負担金△14, 050、ほか62, 938 |
| うち単独事業費 302, 686 | 例規集デジタル化初期構築委託事業△4, 620、江迎鹿町駅舎改修工事助成金4, 933、松浦鉄道江迎鹿町駅トイレ改築工事補助金26, 000、文化会館浄化槽改修事業49, 158、文化会館舞台吊物改修事業15, 057、文化会館舞台照明改修事業△25, 054、生活排水処理施設改修事業24, 328、イノシシ被害対策事業11, 345、鳥獣被害防 |

| | |
|----------------------------|---|
| | 止柵設置事業4,199、農地保全事業補助金7,890、航路標識灯整備工事4,491、太郎ヶ浦漁港地域水産物供給基盤整備事業△9,228、太郎ヶ浦漁港物揚場舗装工事7,924、自動給油施設設置事業補助金△4,650、ピジターセンター等補修事業△9,433、長申山公園散水施設整備事業21,971、深江地区企業用地整備事業23,362、河川・水路整備事業8,105、公営住宅駐車場整備工事4,483、消防詰所建設事業3,842、消防詰所用地舗装工事4,222、消防ポンプ自動車購入事業14,637、小学校耐震診断業務委託事業8,505、鹿町小学校浄化槽等改修事業29,547、町民体育館浄化槽改修事業25,276、ほか56,396 |
| (2) 災害復旧費 △964 | 農地農業用施設災害復旧費△964 |
| 3. 物件費 9,068 | 賃金△20,780、旅費533、交際費△26、需用費△319、役務費1,107、備品購入費3,776、委託料25,723、ほか△946 |
| 4. 維持補修費 11,705 | 道路橋りょう52、庁舎277、小・中学校2,412、公営住宅4,609、農林水産業関連施設1,221、教育関連施設920、ほか2,214 |
| 5. 補助費等(一組) 10,408 | 松浦地区火葬場組合運営費分担金407、佐世保広域圏北部塵芥処理一部事務組合運営費負担金△1,623、給食衛生一部事務組合負担金△9,935、北松南部清掃一部事務組合負担金824、松浦地区消防組合消防費負担金19,983、ほか752 |
| 6. 補助費等(負担金その他) 474 | 鹿町町シルバー人材センター運営費負担金500、九十九島八景事業負担金390、ほか△416 |
| 7. 補助費等(補助交付金その他) 4,497 | 緊急通報システム事業△800、特別保育事業補助金3,790、遠距離通学費補助金△1,450、部活動対外派遣交付金△579、生涯スポーツフェスタ交付金600、地区交付金1,390、通所サーベンス利用促進事業補助金△738、鳥獣被害防止総合対策事業補助金△1,442、町森林整備事業補助金756、磯焼け回復支援事業補助金△1,074、石岳地区地滑防止事業償還補助金3,579、スタンプ事業支援補助金1,400、操法交付金△560、自主防災組織施設整備事業交付金1,500、被表彰者記念品代1,665、訓練手当等△1,111、LGWANシステム機器リース契約解除賠償金601、定額給付金20,700、町税還付金△2,860、子育て応援特別手当648、町営住宅使用料還付金△21,100、町営住宅使用料還付加算金△4,974、橋ノ元住宅過電圧事故賠償金1,098、ほか3,458 |

| | |
|-----------------------|---|
| 8. 積立金 △43,852 | 財政調整基金積立金4,318、減債基金積立金△20,394、観光開発基金積立金△74、ふるさと振興基金積立金△27,689、地域振興基金積立金△12、罹災救助基金積立金△1 |
| 9. 投資及び出資金貸付金 △309 | 地方公営企業等金融機構出資金△300、林業公社貸付金△9 |
| 10. 繰出金 25,113 | 水道事業特別会計繰出金2,400、国民健康保険事業特別会計繰出金1,343、老人保健事業特別会計繰出金△1,158、温泉施設事業特別会計繰出金930、介護保険事業特別会計繰出金6,177、介護サービス事業特別会計繰出金1,890、後期高齢者医療事業特別会計繰出金13,531 |

平成21年度会計別決算額

(単位：千円)

| 区分 | 歳入決算額 | 歳出決算額 | 歳入歳出 差引額 | 翌年度へ繰り 越すべき財源 | 実質収支額 |
|-----------|-----------|-----------|-------------|------------------|----------|
| 一般会計 | 3,347,187 | 3,312,115 | 35,072 | 0 | 35,072 |
| 水道事業 | 273,275 | 255,134 | 18,141 | 0 | 18,141 |
| 国民健康保険事業 | 534,277 | 628,514 | △ 94,237 | 0 | △ 94,237 |
| 老人保健事業 | 2,866 | 2,866 | 0 | 0 | 0 |
| 温泉施設事業 | 61,018 | 61,018 | 0 | 0 | 0 |
| 介護保険事業 | 455,932 | 418,125 | 37,807 | 0 | 37,807 |
| 介護サービス事業 | 4,934 | 4,934 | 0 | 0 | 0 |
| 後期高齢者医療事業 | 54,180 | 52,601 | 1,579 | 0 | 1,579 |
| 小計 | 1,386,482 | 1,423,192 | △ 36,710 | 0 | △ 36,710 |
| 合計 | 4,733,670 | 4,735,307 | △ 1,637 | 0 | △ 1,637 |

表中における計数は、それぞれ表示単位未満の端数調整等を行っているため、計とは一致しない場合があります。(以下の表についても同じ)

平成21年度一般会計歳入決算額

(単位：千円、%)

| 区分 | 平成21年度 | | 平成20年度 | | 対前年度 伸び率 | |
|-------------|-------------|---------|-----------|---------|-------------|-------|
| | 決算額 | 構成比 | 決算額 | 構成比 | | |
| 自主財源 | 貯 | 333,308 | 10.0 | 363,945 | 12.1 | △8.4 |
| | 分担金及び負担金 | 45,276 | 1.4 | 47,259 | 1.6 | △4.2 |
| | 使用料及び手数料 | 80,123 | 2.4 | 85,806 | 2.9 | △6.6 |
| | 財産収入 | 74,667 | 2.2 | 19,787 | 0.7 | 277.4 |
| | 寄附金 | 130 | 0.0 | 90 | 0.0 | 44.4 |
| | 繰入金 | 124,448 | 3.7 | 93,723 | 3.1 | 32.8 |
| | 繰越金 | 127,889 | 3.8 | 83,121 | 2.8 | 53.9 |
| | 諸収入 | 93,332 | 2.8 | 15,963 | 0.5 | 484.7 |
| | 小計 | 879,174 | 26.3 | 709,693 | 23.7 | 23.9 |
| | 地方譲与税 | 25,177 | 0.8 | 39,024 | 1.3 | △35.5 |
| | 利子割交付金 | 1,263 | 0.0 | 1,644 | 0.1 | △23.2 |
| | 配当割交付金 | 259 | 0.0 | 285 | 0.0 | △9.1 |
| | 株式等譲渡所得割交付金 | 129 | 0.0 | 96 | 0.0 | 34.4 |
| 地方消費税交付金 | 41,132 | 1.2 | 40,057 | 1.3 | 2.7 | |
| 自動車取得税交付金 | 7,554 | 0.2 | 11,228 | 0.4 | △32.7 | |
| 地方特別交付金 | 6,174 | 0.2 | 4,963 | 0.2 | 24.4 | |
| 地方交付税 | 1,485,038 | 44.4 | 1,516,619 | 50.6 | △2.1 | |
| うち普通交付税 | 1,330,586 | 39.8 | 1,375,055 | 45.8 | △3.2 | |
| うち特別交付税 | 154,452 | 4.6 | 141,564 | 4.7 | 9.1 | |
| 交通安全対策特別交付金 | 581 | 0.0 | 602 | 0.0 | △3.5 | |
| 国庫支出金 | 503,532 | 15.0 | 242,572 | 8.1 | 107.6 | |
| 県支出金 | 136,074 | 4.1 | 147,552 | 4.9 | △7.8 | |
| 町債 | 261,100 | 7.8 | 285,100 | 9.5 | △8.4 | |
| 小計 | 2,468,012 | 73.7 | 2,289,741 | 76.3 | 7.8 | |
| 歳入合計 | 3,347,187 | 100.0 | 2,999,434 | 100.0 | 11.6 | |
| うち一般財源 | 1,900,034 | 56.8 | 1,977,861 | 65.9 | △3.9 | |

平成21年度一般会計目的別歳出決算額

(単位：千円、%)

| 区分 | 平成21年度 | | 平成20年度 | | 対前年度 伸び率 |
|--------|-----------|-------|-----------|-------|-------------|
| | 決算額 | 構成比 | 決算額 | 構成比 | |
| 議会費 | 48,046 | 1.5 | 47,999 | 1.7 | 0.1 |
| 総務費 | 701,359 | 21.2 | 550,904 | 19.2 | 27.3 |
| 民生費 | 582,769 | 17.6 | 559,176 | 19.5 | 4.2 |
| 衛生費 | 320,114 | 9.7 | 299,968 | 10.4 | 6.7 |
| 労働費 | 12,628 | 0.4 | 2 | 0.0 | 631,300.0 |
| 農林水産業費 | 335,025 | 10.1 | 276,592 | 9.6 | 21.1 |
| 商工費 | 102,271 | 3.1 | 50,048 | 1.7 | 104.3 |
| 土木費 | 208,305 | 6.3 | 209,680 | 7.3 | △0.7 |
| 消防費 | 189,056 | 5.7 | 144,559 | 5.0 | 30.8 |
| 教育費 | 267,086 | 8.1 | 185,073 | 6.4 | 44.3 |
| 災害復旧費 | 0 | 0.0 | 964 | 0.0 | 皆減 |
| 公債費 | 545,455 | 16.5 | 546,580 | 19.0 | △0.2 |
| 歳出合計 | 3,312,115 | 100.0 | 2,871,545 | 100.0 | 15.3 |

平成21年度一般会計性質別歳出決算額

(単位：千円、%)

| 区分 | 平成21年度 | | 平成20年度 | | 対前年度 伸び率 | |
|--------|---------|-----------|--------|-----------|-------------|-------|
| | 決算額 | 構成比 | 決算額 | 構成比 | | |
| 義務的経費 | 人件費 | 583,173 | 17.6 | 552,536 | 19.2 | 5.5 |
| | 扶助費 | 309,829 | 9.4 | 231,133 | 8.0 | 34.0 |
| | 公債費 | 545,455 | 16.5 | 546,580 | 19.0 | △0.2 |
| | 小計 | 1,438,457 | 43.4 | 1,330,249 | 46.3 | 8.1 |
| | 普通建設事業費 | 736,942 | 22.2 | 420,720 | 14.7 | 75.2 |
| 投資的経費 | うち単独事業費 | 535,016 | 16.2 | 232,330 | 8.1 | 130.3 |
| | 災害復旧事業費 | 0 | 0.0 | 964 | 0.0 | 皆減 |
| | 失業対策事業費 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0.0 |
| | 小計 | 736,942 | 22.2 | 421,684 | 14.7 | 74.8 |
| その他の経費 | 物件費 | 269,681 | 8.1 | 260,613 | 9.1 | 3.5 |
| | 維持補修費 | 29,188 | 0.9 | 17,483 | 0.6 | 67.0 |
| | 補助費等 | 496,081 | 15.0 | 480,702 | 16.7 | 3.2 |
| | 積立金 | 47,157 | 1.4 | 91,009 | 3.2 | △48.2 |
| | 投資及び出資金 | 0 | 0.0 | 300 | 0.0 | 皆減 |
| | 貸付金 | 287 | 0.0 | 296 | 0.0 | △3.0 |
| | 繰出金 | 294,322 | 8.9 | 269,209 | 9.4 | 9.3 |
| | 小計 | 1,136,716 | 34.3 | 1,119,612 | 39.0 | 1.5 |
| | 歳出合計 | 3,312,115 | 100.0 | 2,871,545 | 100.0 | 15.3 |

平成21年度末会計別町債現在高

(単位：千円)

| 会 計 | 平成20年度末 現在額 | 平成21年度中 起債額 | 平成21年度中 償還額 | 平成21年度末 現在額 | 町民一人 当たり額 円 |
|---------|----------------|----------------|----------------|----------------|-------------------|
| 一 般 会 計 | 5,003,191 | 261,100 | 456,867 | 4,807,424 | 925,216 |
| 特 別 会 計 | 817,192 | 28,200 | 77,104 | 768,288 | 147,861 |
| 合 計 | 5,820,382 | 289,300 | 533,970 | 5,575,712 | 1,073,078 |

平成21年度末一般会計町債現在高 (借入先別内訳)

(単位：千円、%)

| 区 分 | 未償還元金 | 構成比 | 年利率 | 前年度 構成比 | | | | |
|-------|-----------|-----------|------|------------|--------|---------|-----|-----|
| | | | | | 構成比 | | | |
| 政府資金 | 日本郵政公社 | 3,406,468 | 70.8 | 0.50~6.05 | 68.2 | | | |
| | | | | | 27.8 | | | |
| 長崎県 | 小計 | 4,649,027 | 96.6 | 96.0 | 96.0 | | | |
| | | | | | 1.0 | | | |
| 市中銀行等 | 親和銀行 | 105,067 | 2.2 | 1.35~2.20 | 2.5 | | | |
| | | | | | 0.2 | | | |
| | | | | | 九州労働金庫 | 13,950 | 0.4 | 0.3 |
| | | | | | 小計 | 122,459 | 2.7 | 3.0 |
| 合 計 | 4,807,424 | 100.0 | | 100.0 | | | | |

平成21年度末基金現在高

(単位：千円)

| 基金名 | 平成20年度末 現在高 | 平成21年度中増減高 | | | 平成21年度末 現在高 |
|--|----------------|------------|---------|-----|----------------|
| | | 積立 | 繰入 | その他 | |
| 財政調整基金 | 228,405 | 47,068 | 88,000 | | 187,473 |
| ふるさと振興基金 | 131,093 | 77 | 25,134 | | 106,036 |
| 地域福祉基金 | 112,241 | | 7,940 | | 104,301 |
| 地域振興基金 | 3,023 | | | | 3,023 |
| 国高 民療養費 健康資金 貸付基金 | 2,000 | | 2,000 | | 0 |
| 減価基金 | 98,665 | 12 | 861 | | 97,816 |
| 水道財政調整基金 | 35,380 | 52 | 35,432 | | 0 |
| 国政 民政 健調 健康 調整 保基 險金 | 150,229 | 500 | | | 150,729 |
| 介財 政 護調 調整 保基 險金 | 25,788 | 9,775 | | | 35,563 |
| 介 護 時 從 事 特 者 処 遇 改 善 金 | 3,259 | 3 | 1,995 | | 1,267 |
| 土地 開 発 基 金 | 43,143 | | | | 43,143 |
| 合計 | 833,225 | 57,487 | 161,362 | | 729,350 |

歳入決算の概要

年度表示を②①などと表示、用語を略称表示している箇所があります。

① 町税

【町民税】 [1.1]

- ・収入額は 132,950千円で前年度より△22,382千円、14.4%の減となりました。
- ・個人分の収入額は、114,308千円で前年度より△10,455千円、8.4%の減となりました。
- ・法人分の収入額は、18,642千円で前年度より△11,927千円、39.0%の減となりました。
- ・徴収率は、86.8% (現年度 92.6%・過年度 26.0%) となり、前年度より 5.2ポイントの減となりました。

【固定資産税】 [1.2]

- ・収入額は 161,530千円で前年度より△5,412千円、3.2%の減となりました。
- ・徴収率は、86.8% (現年度 95.8%、過年度 29.2%) となり、前年度より 0.6ポイントの増となりました。

【軽自動車税】 [1.3.1]

- ・収入額は 12,729千円で前年度より 210千円、1.7%の増となりました。
- ・徴収率は、88.7% (現年度 95.8%、過年度 22.5%) となり、前年度より 0.4ポイントの減となりました。

【市町村たばこ税】 [1.4.1]

- ・収入額は 26,099千円で前年度より△3,053千円、10.5%の減となりました。
- ・収納率は、94.4%となり、前年度より 5.6ポイントの減となりました。
- ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

② 地方譲与税

【地方揮発油譲与税】 [2.1.1]

- ・収入額は 2,487千円で前年度より皆増となりました。
- ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【自動車重量譲与税】 [2.2.1]

- ・収入額は 18,644千円で前年度より△10,890千円、36.9%の減となりました。
- ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【地方道路譲与税】 [2.3.1]

- ・収入額は 4,046千円で前年度より△5,444千円、57.4%の減となりました。
- ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

③ 利子割交付金

【利子割交付金】 [3.1.1]

- ・収入額は 1,263千円で前年度より△381千円、23.2%の減となりました。

④ 配当割交付金

- 【配当割交付金】 [4.1.1]
・収入額は 259千円で前年度より△26千円、9.1%の減となりました。

⑤ 株式等譲渡所得割交付金

- 【株式等譲渡所得割交付金】 [5.1.1]
・収入額は 129千円で前年度より33千円、34.4%の増となりました。

⑥ 地方消費税交付金

- 【地方消費税交付金】 [6.1.1]
・収入額は 41,132千円で前年度より1,075千円、2.7%の増となりました。

⑦ 自動車取得税交付金

- 【自動車取得税交付金】 [7.1.1]
・収入額は 7,361千円で前年度より△3,867千円、34.4%の減となりました。
【旧法による自動車取得税交付金】 [7.1.2]
・収入額は 193千円で前年度より皆増となりました。

⑧ 地方特例交付金

- 【地方特例交付金】 [8.1.1]
・収入額は 5,747千円で前年度より1,626千円、39.5%の増となりました。

【特別交付金】 [8.2.1]

- ・収入額は 427千円で前年度より15千円、3.6%の増となりました。

⑨ 地方交付税

【地方交付税】 [9.1.1]

- ・収入総額は 1,485,038千円で前年度より△31,581千円、2.1%の減となりました。
内訳
普通交付税 1,330,586千円 (△44,469千円、3.2%減)
特別交付税 154,452千円 (12,888千円、9.1%増)

⑩ 交通安全対策特別交付金

- 【交通安全対策特別交付金】 [10.1.1]
・収入額は 581千円で前年度より △21千円、3.5%の減となりました。

⑪ 分担金及び負担金

- 【民生費負担金】 [11.1.1]
・収入額は 42,009千円で前年度より△1,999千円、4.5%の減となりました。
・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【教育費負担金】 [11.1.2]

- ・収入額は 2,889千円で前年度より△362千円、11.1%の減となりました。

【農林水産業費分担金】 [11.2.1]

- ・収入額は 377千円で前年度より皆増となりました。

⑫ 使用料及び手数料

【総務使用料】 [12.1.1]

- ・収入額は 601千円で前年度より58千円、10.7%の増となりました。

【農林水産業使用料】 [12.1.2]

- ・収入額は 2,839千円で前年度より△511千円、15.2%の減となりました。
- ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【商工使用料】 [12.1.3]

- ・収入額は 465千円で前年度より72千円、18.3%の増となりました。

【土木使用料】 [12.1.4]

- ・収入総額は 72,179千円で前年度より△4,868千円、6.3%の減となりました。
- ・うち公営住宅使用料の収納状況は、現年度分 93.1%、滞納繰越分は 40.1%で全体的に91.2%となり前年度より 5.4ポイント減しました。
- ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【教育使用料】 [12.1.5]

- ・収入額は 1,015千円で前年度より△30千円、2.9%の減となりました。

【総務手数料】 [12.2.1]

- ・収入額は 2,726千円で前年度より△399千円、12.8%の減となりました。
- ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【衛生手数料】 [12.2.2]

- ・収入額は 298千円で前年度より35千円、13.3%の増となりました。

【民生費手数料】 [12.2.3]

- ・収入実績はなく、前年度より△40千円の皆減となりました。

⑬ 国庫支出金

【民生費国庫負担金】 [13.1.1]

- ・収入額は 111,530千円で前年度より△41,205千円、58.6%の減となりました。

【民生費国庫補助金】 [13.2.1]

- ・収入額は 9,735千円で前年度より4,890千円、100.9%の増となりました。
- ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【衛生費国庫補助金】 [13.2.2]

- ・収入額は 37,141千円で前年度より△4,242千円、10.3%の減となりました。

- ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。
- 【農林水産業費国庫補助金】 [13.2.3]
 - ・収入額は 112,637千円で前年度より37,637千円、50.2%の増となりました。
- 【教育費国庫補助金】 [13.2.4]
 - ・収入額は 58,500千円で前年度より58,277千円、26,133.2%の大幅増となりました。
 - ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。
- 【土木費国庫補助金】 [13.2.5]
 - ・収入額は 21,600千円で前年度より9,932千円、85.1%の増となりました。
 - ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。
- 【総務費国庫補助金】 [13.2.6]
 - ・収入額は 114,436千円で前年度より77,880千円、213.0%の増となりました。
 - ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。
- 【商工費国庫補助金】 [13.2.7]
 - ・収入額は 22,900千円で、前年度は実績がなかったため皆増となりました。
- 【消防費国庫補助金】 [13.2.8]
 - ・収入額は 14,000千円で、前年度は実績がなかったため皆増となりました。
- 【総務費委託金】 [13.3.1]
 - ・収入額は 28千円で前年度より△1千円、3.4%の減となりました。
- 【民生費委託金】 [13.3.2]
 - ・収入額は 1,024千円で前年度より△449千円、30.5%の減となりました。
 - ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。
- 【労働費委託金】 [13.3.3]
 - ・収入額は 1千円で前年度より△1千円、50.0%の減となりました。
 - ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

⑭ 県支出金

- 【民生費県負担金】 [14.1.1]
 - ・収入額は 79,490千円で前年度より18,428千円、30.2%の増となりました。
 - ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。
- 【総務費県補助金】 [14.2.1]
 - ・収入額は 49千円で前年度より△17千円、25.8%の減となりました。
- 【民生費県補助金】 [14.2.2]
 - ・収入額は 8,039千円で前年度より△4,735千円、37.1%の減となりました。
 - ・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。
- 【衛生費県補助金】 [14.2.3]
 - ・収入額は 1,449千円で前年度より△494千円、25.4%の減となりました。

・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【農林水産業費県補助金】 [14. 2. 4]

・収入額は 29, 069千円で前年度より△28, 748千円、49. 7%の減となりました。
・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【土木費県補助金】 [14. 2. 5]

・収入実績はありませんでした。

【教育費県補助金】 [14. 2. 6]

・収入実績はなく、前年度より△616千円の皆減となりました。
・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【労働費県補助金】 [14. 2. 7]

・収入実績はありませんでした。
・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【商工費県補助金】 [14. 2. 8]

・収入実績はありませんでした。
・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【総務費委託金】 [14. 3. 1]

・収入額は 17, 374千円で前年度より 5, 438千円、45. 6%の増となりました。
・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【民生費委託金】 [14. 3. 2]

・収入額は 45千円で前年度より△11千円、19. 6%の減となりました。

【衛生費委託金】 [14. 3. 3]

・収入額は 14千円で前年度より△36千円、72. 0%の減となりました。

【農林水産業費委託金】 [14. 3. 4]

・収入額は 200千円で前年度より△4千円、2. 0%の減となりました。

【土木費委託金】 [14. 3. 5]

・収入額は 187千円で前年度より15千円、8. 7%の増となりました。

【教育費委託金】 [14. 3. 6]

・収入実績はなく、前年度より△193千円の皆減となりました。

【商工費委託金】 [14. 3. 7]

・収入額は 159千円で前年度より△23千円、12. 6%の減となりました。

⑮ 財産収入

【財産貸付収入】 [15. 1. 1]

・収入額は 4, 188千円で前年度より△1, 061千円、20. 2%の減となりました。
・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【**利子及び配当金**】 [15.1.2]
・収入額は 433千円で前年度より△2,383千円、84.6%の減となりました。

【**不動産等売却収入**】 [15.2.1]
・町有地の売却などにより収入額は 70,046千円となり、前年度より59,420千円、559.2%の増となりました。
・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【**物品売却収入**】 [15.2.2]
・収入実績はなく、前年度より△42千円の皆減となりました。

⑯ 寄附金

【**一般寄附金**】 [16.1.1]
・収入額は 130千円で前年度より40千円、44.4%の増となりました。

【**教育費寄附金**】 [16.1.2]
・収入実績はありませんでした。

⑰ 繰入金

【**老人保健特別会計繰入金**】 [17.1.1]
・収入額は 433千円で前年度より△13,197千円、96.8%の減となりました。

【**後期高齢者医療特別会計繰入金**】 [17.1.2]
・収入実績はありませんでした。

【**介護保険事業特別会計繰入金**】 [17.1.3]
・収入額は 80千円で前年度より皆増となりました。

【**介護サービス事業特別会計繰入金**】 [17.1.4]
・収入実績はありませんでした。
・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

【**財政調整基金繰入金**】 [17.2.1]
・収入額は 88,000千円で前年度より60,000千円、214.3%の増となりました。

【**減債基金繰入金**】 [17.2.2]
・収入額は 861千円で前年度より△2,159千円、71.5%の減となりました。

【**ふるさと振興基金繰入金**】 [17.2.3]
・収入額は 25,134千円で前年度より4,018千円、19.0%の増となりました。

【**地域福祉基金繰入金**】 [17.2.4]
・収入額は 7,940千円で前年度より△344千円、4.2%の減となりました。

【**国民健康保険高額療養費資金貸付基金繰入金**】 [17.2.5]
・基金を廃止したことによるもので、収入額は 2,000千円で前年度より皆増となりました。

⑱ 繰越金

- 【繰越金】 [18. 1. 1]
・収入額は 127, 889千円で前年度より44, 768千円、53. 9%の増となりました。
・うち明許繰越分は、15, 194千円で前年度より皆増となりました。

⑲ 諸収入

- 【延滞金】 [19. 1. 1]
・収入額は 2, 343千円で前年度より 1, 098千円、88. 2%の増となりました。
【過料】 [19. 1. 2]
・収入実績はありませんでした。

- 【町預金利子】 [19. 2. 1]
・収入額は 201千円で前年度より△482千円、70. 6%の減となりました。

- 【衛生費受託事業収入】 [19. 3. 1]
・収入額は 456千円で前年度より88千円、23. 9%の増となりました。

- 【違約金及び延納金利息】 [19. 4. 1]
・収入実績はありませんでした。

- 【過年度収入】 [19. 4. 2]
・収入額は 1, 148千円で前年度より644千円、127. 8%の増となりました。
・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

- 【産炭地域活性化基金助成金】 [19. 4. 3]
・収入額は 18, 112千円で前年度より皆増となりました。

- 【雑入】 [19. 4. 4]
・収入額は 71, 072千円で前年度より61, 654千円、654. 6%の増となりました。
・平成22年3月30日で打ち切り決算のため、収入未済がありました。

⑳ 町債

- 【農林水産業債】 [20. 1. 1]
・収入額は 43, 800千円で前年度より△4, 900千円、10. 1%の減となりました。

- 【土木債】 [20. 1. 2]
・収入額は 36, 800千円で前年度より△52, 000千円、58. 6%の減となりました。
内訳 土肥ノ浦口ノ里線改良舗装事業 16, 600千円
橋ノ元岳ノ木場線改良舗装事業 20, 200千円

- 【消防債】 [20. 1. 3]
・収入額は 26, 500千円で前年度より3, 500千円、15. 2%の増となりました。

【臨時財政対策債】 [20. 1. 4]

- ・収入額は 154,000千円で前年度より54,700千円、55.1%の増となりました。

歳 出 決 算 の 概 要

年度表示を①など表示、用語を略称表示している箇所があります。

① 議会費

○ 議会費

【議会費】 [1.1.1]

- ・議員報酬は、議長 (1人) 3, 192千円、副議長 (1人) 2, 580千円、議員 (6人) 13, 968千円、合計19, 740千円でした。
- ・定例会4回、臨時議会8回を開催しました。
- ・常任委員会1回、議会運営委員会5回、全員協議会2回を開催しました。(平成21年4月～平成22年3月30日の延べ回数。研修は除きます。)

② 総務費

○ 総務管理費

【一般管理費】 [2.1.1]

- ・職員の給与改定を人事院勧告どおり実施しました。給料を一般管理費から支出する職員は、町長、副町長、総務課、企画財政課、会計課のほか合併事務局への派遣を含めた合計21名。平成21年4月から総務課総務係に1名の増員、企画財政課内に土地対策室を増設し2名の増員をしたため15, 261千円の増 (②191, 313←②076, 052) となりました。
- ・職員手当等の中の職員退職手当組合負担金が、5年ごとの負担金見直しにより32, 723千円の増 (②181, 444←②048, 721) となりました。
- ・合併に伴い、閉町記念式典・祝賀会を挙行しました。
記念式典及び祝賀会 3, 053千円

【文書広報費】 [2.1.2]

- ・広報「しかまち」を毎月2, 300部作成し、1, 488千円を支出しました。(町内全世帯配布)
- ・平成20年4月号から平成22年3月最終号までの広報誌縮刷版を作成し、980千円を支出しました。
- ・町勢要覧 (鹿町町閉町記念誌) 2, 800部を作成し、2, 869千円を支出しました。(町内全世帯配布・閉町記念式典時配布)

【財政管理費】 [2.1.3]

- ・旅費や参考図書など財務事務に要した経費60千円を支出しました。
- ・決算書作成 (237頁、70部) のため印刷製本費38千円を支出しました。

【財産管理費】 [2.1.4]

- ・町有地の維持管理のため除草作業賃金109千円を支出しました。
- ・九十九台駐車場など維持管理のための修繕料として (ガーブパイプの補修及び路面改修ほか) 320千円を支出しました。
- ・町有建物 (バス待合所2箇所) の石綿含有分析調査、消防設備法定点検、財産処分に伴う町有地のフェンス撤去などの手数料 (478千円) 及び町有建物火災保険料 (141千円)

円)を支出しました。

・未登記処理及び財産処分に伴う登記測量事務に要する委託料(3,455千円)のほか地籍情報データ更新に係る委託料(1,414千円)、樋門管理委託料(500千円)、町有地の維持管理のための委託料(912千円)、町有建物(1箇所)の鑑定評価委託料(152千円)を支出しました。

・宅地用地(9件)、防火水槽用地(4件)、バス待合所用地(4件)、公衆便所用地(1件)駐車場用地(1件)、共同アソテナ用地(1件)などの借地料779千円を支払いました。

・町有地の管理工事(コンクリート舗装、フェンス移設、区画線設置工事など1,070千円)のほか町有建物の消防設備改修工事(1,421千円)を実施しました。

・山手浦住宅の進入路用地(266千円)、九十九台駐車場用地(526千円)を購入しました。

・財政調整基金に47,068千円、減債基金に12千円、ふるさと振興基金に77千円を積み立てました。

【町有林管理費】 [2.1.5]

・町有林の森林国営保険料11.74ha分、438千円を支出しました。

・町有林の保育作業を下記のとおり実施しました。

| | | |
|-----------------------------|--------|---------|
| 町有林管理業務委託(間伐・造林事業) | 4.00ha | 2,079千円 |
| 町有林管理業務委託(間伐・森林整備加速化林業再生事業) | 7.74ha | 1,644千円 |

【企画費】 [2.1.6]

・温泉施設事業特別会計へ繰出金として19,883千円を支出しました。

・企画業務に関連する7の各種協議会及び期成会に負担金等388千円を支出しました。

・路線バス運行費補助金として1,809千円を支出しました。

・江迎鹿町駅舎改修工事助成金として4,933千円を支出しました。

・松浦鉄道江迎鹿町駅トイレ改築工事補助金として26,000千円を支出しました。

・町ホームページの運営費用として98千円を支出しました。

【電子計算費】 [2.1.7]

・行政情報電算システムの処理業務及び保守委託料として10,870千円、同システムのリース及びシステムソフト使用料などに15,107千円を支出しました。

【国土利用計画費】 [2.1.8]

・土地利用届出申請に関するパンフレットを2,100部作成し、95千円を支出しました。(町内全世帯配布)

【ふるさと創生推進費】 [2.1.9]

・町管理花壇と明星公園維持・管理のため、除草・植栽などを委託し、1,069千円を支出しました。また、花苗・肥料代として123千円、散水用の水道使用料と明星公園の電気料(街路灯)として89千円を支出しました。

・花木苗等配布事業で、町内中学校1校、小学校2校、保育所3施設に年2回花苗を配布し、302千円を支出しました。

【文化会館費】 [2.1.10]

・文化会館担当職員の人件費に4,878千円を支出しました。

・文化会館の宿日直業務にかかると賃金870千円を支出しました。

・文化会館施設の維持管理に要する光熱水費や修繕費などの需用費4,853千円を支出しました。

・文化会館施設の維持管理に必要な電話料、建物災害保険料などの役務費818千円を支出しました。

- ・文化会館施設の維持管理に必要な委託料9,215千円を支出しました。

| | | |
|----|------------------|---------|
| 内訳 | 業務委託料 | 3,240千円 |
| | 施設管理委託料 | 1,586千円 |
| | その他(文化会館浄化槽改修工事) | 4,232千円 |
| | (文化会館非常用照明等改修工事) | 157千円 |
- ・文化会館施設の維持管理に必要な事務機器リース料などの使用料及び賃借料283千円を支出しました。
- ・文化会館施設の維持管理に必要な工事費62,733千円を支出しました。

| | | |
|----|----------------|----------|
| 内訳 | 文化会館舞台吊物改修工事 | 15,435千円 |
| | 文化会館浄化槽改修工事 | 44,926千円 |
| | 文化会館非常用照明等改修工事 | 1,796千円 |
| | 文化会館駐車場整備工事 | 576千円 |
- ・文化会館施設の維持管理に必要な備品を購入し700千円を支出しました。
- ・松浦地区危険物安全協会負担金3千円を支出しました。

【諸費】 [2.1.11]

- ・交通指導員(10人)による交通安全の指導・啓発を行い、報酬980千円を支出しました。
- ・防犯灯(567箇所)の電気代として2,015千円を支出しました。
- ・防犯灯(153件)、カーブミラー(2件)、バス待合所(8件)の修繕を行い、1,173千円を支出しました。
- ・バス待合所の3箇所を改修、5箇所を解体し、総事業費3,807千円を支出しました。
- ・地区(自治会)による防犯灯(567箇所)台帳整備のため、現地調査及び資料・台帳作成に交付金1,390千円を支出しました。その他、各種協議会等への負担金等として、1,444千円を支出しました。

【定額給付金事業費】 [2.1.12]

- ・平成20年度の繰越により、本年度1,398件、3,316人に給付金52,256千円を支出しました。
- ・本事業の総括については次のとおりです。

| | | | |
|------|--------------------|-------|----------|
| 給付世帯 | 2,151件(給付率99.5%) | ※対象世帯 | 2,162件 |
| 給付者数 | 5,321人(給付率99.8%) | ※対象者 | 5,333人 |
| 給付総額 | 83,812千円(給付率99.8%) | ※対象総額 | 83,988千円 |

○ 徴税費

【税務総務費】 [2.2.1]

- ・税務担当職員の人件費39,577千円を支出しました。
- ・旅費や参考図書など税務事務に必要な経費55千円を支出しました。
- ・関連する団体、協議会等に助成金等127千円を支出しました。

【賦課徴収費】 [2.2.2]

- ・町税の過年度還付金1,191千円を支出しました。
- ・インターネット公売手数料4千円を支出しました。
- ・固定資産宅地標準地の鑑定評価委託料170千円を支出しました。

○ 戸籍住民基本台帳費

【戸籍住民基本台帳費】 [2.3.1]

- ・住民基本台帳システム、戸籍システムなど事務のO&Aにより、窓口事務の正確及び迅速な処理を通じ、住民サービスの向上に努めました。

- ・住民基本台帳ネットワークシステム、公的個人認証システム、戸籍電算システムの運用に必要な経費を5,522千円支出しました。
- ・平成22年3月30日現在、ＩＣカードの発行件数は75件、電子証明書発行件数は48件となっています。

○ 選挙費

- 【選挙管理委員会費】 [2. 4. 1]
 - ・選挙管理委員会を12回開催しました。
 - ・選挙管理委員会委員長が8月9日に退職したため、選挙管理委員に異動が生じ、延べ5人に報酬480千円を支出しました。

- 【明るい選挙推進費】 [2. 4. 2]
 - ・各選挙での投票を促すため、明るい選挙推進協議会による選挙啓発事業を実施し、必要経費26千円を支出しました。

- 【衆議院議員選挙費】 [2. 4. 3]
 - ・衆議院議員選挙が執行され、人件費など4,551千円を支出しました。

- 【長崎県知事選挙費】 [2. 4. 4]
 - ・長崎県知事選挙が執行され、人件費など4,281千円を支出しました。

- 【町長選挙費】 [2. 4. 5]
 - ・選挙は無投票でしたが、必要経費419千円を支出しました。

○ 統計調査費

- 【統計調査費】 [2. 5. 1]
 - ・全国消費実態調査を実施し、必要経費814千円を支出しました。(調査対象件数：27件)
 - ・世界農林業センサスを実施し、必要経費449千円を支出しました。(調査対象件数：372件)
 - ・経済センサスを実施し、必要経費169千円を支出しました。(調査対象件数：228件)
 - ・工業統計調査を実施し、必要経費65千円を支出しました。(調査対象件数：22件)
 - ・学校基本調査を実施し、必要経費2千円を支出しました。(調査対象件数：34件)
 - ・平成20年度に実施しました漁業センサスの事後確認事務に要する経費15千円を支出しました。
 - ・平成22年度の国勢調査の準備事務に要する経費53千円を支出しました。

○ 監査委員費

- 【監査委員費】 [2. 6. 1]
 - ・例月監査11回、定期監査1回、決算審査1回（一般会計及び特別会計7件）、財政健全化判断比率等審査1回を実施し、これら監査に要する事務費や監査委員（2人）の委員活動に要する経費839千円を支出しました。

③ 民生費

○ 社会福祉費

【社会福祉総務費】 [3.1.1]

- ・戦没者追悼式を開催し、これに必要な経費278千円を支出しました。
- ・民生委員児童委員協議会 (2,500千円)、町社会福祉協議会 (750千円)、身体障害者福祉協会 (160千円)、母子寡婦福祉会 (90千円) に補助金をそれぞれ支出しました。
- ・シルバー人材センター運営費負担金に2,500千円支出しました。
- ・福祉のまちづくり推進 (高齢者・障害者住宅改造事業補助) の実績はありませんでした。
- ・国民健康保険事業特別会計に次のとおり30,030千円を繰り出しました。

| | | |
|----|------------|----------|
| 内訳 | 保険基盤安定分 | 20,775千円 |
| | 財政安定化支援事業分 | 6,695千円 |
| | 出産育児一時金分 | 2,560千円 |

・福祉医療費17,066千円を、次のとおり支給しました。

| | | |
|-----------------------|-------------|----------------|
| [障がい、3,485件 13,429千円] | | |
| 内訳 | 身障 (1～2級) | 884件 4,796千円 |
| | 身障 (3級) | 350件 2,477千円 |
| | 身障 (4級) | 710件 1,267千円 |
| | 療育 (A1. A2) | 233件 560千円 |
| | 療育 (B1) | 109件 745千円 |
| | 老人 | 1,199件 3,584千円 |

| | |
|----------------------|--|
| [乳幼児 2,470件 2,578千円] | |
| [母子寡婦 545件 1,059千円] | |

- ・障害者自立支援法に基づき次のとおり各支援費を支出しました。
 - 身障施設支援 4,932千円
 - 知的施設支援 32,189千円
 - 居宅生活支援 25,333千円
 - 移動支援 20千円
 - 日中一時支援 1,350千円
- ・更生医療 (心臓、透析) 給付3,931千円、補装具 (交付・修理) 給付807千円、日常生活用具給付1,285千円などの身障者福祉関連の各種事業を行いました。

【老人福祉費】 [3.1.2]

- ・高齢者コミュニティセンター「しおのか荘」の維持管理経費に1,029千円を支出しました。なお、施設は財産処分の手続きをし、売却しました。
- ・高齢者支援事業として次のとおり実施しました。

| | |
|-------------------|---------|
| 「食」の自立支援 (配食サービス) | 5,949千円 |
| 緊急通報システム | 1,180千円 |

- ・老人クラブ活動補助金として1,009千円を支出しました。
- ・77歳・88歳以上の高齢者に町敬老祝金1,445千円を支給しました。
- ・地区敬老会交付金1,035千円を全16地区に支出しました。
- ・養護老人ホーム (15人) への入所措置費23,400千円を支出しました。
- ・認知症対応型グループホームのスプリングラー整備事業に3,173千円を支出しました。(全額国庫補助)
- ・後期高齢者医療費にかかると町負担金 (後期高齢者医療療養給付費負担金) として、長崎県後期高齢者医療広域連合へ52,758千円を支払いました。
- ・老人保健事業特別会計へ2,433千円を繰り出しました。
- ・介護保険事業特別会計へ68,639千円を繰り出しました。

- ・介護サービス事業特別会計へ1,889千円を繰り出しました。
- ・後期高齢者医療事業特別会計へ20,349千円を繰り出しました。

【国民年金事務費】 [3.1.3]

- ・人件費など国民年金の事務に係る諸経費7,857千円を支出しました。

○ 児童福祉費

【児童福祉総務費】 [3.2.1]

- ・鹿町町次世代育成支援後期行動計画作成のため975千円を支出しました。

【保育所費】 [3.2.2]

- ・保育所運営費負担金として、町内私立保育所（3保育所）へ138,643千円（延べ1,825名）、町外（8保育所）へ20,600千円（延べ236名）を支出しました。
- ・一時預かり事業補助金として町内私立保育所（1保育所）へ450千円（延べ115名）を支出しました。

【児童館及び児童遊園地費】 [3.2.3]

- ・施設管理・遊具撤去に100千円を支出しました。

【母子福祉施設費】 [3.2.4]

- ・母子健康センターの維持管理に必要な諸経費として、869千円を支出しました。

【児童措置費】 [3.2.5]

- ・国の基準に基づき、次のとおり児童手当36,800千円を支出しました。（延べ5,438名）

【児童健全育成費】 [3.2.6]

- ・鹿町町内の2放課後児童クラブに対し、運営費補助金として各2,000千円、合計4,000千円を支出しました。

【子育て応援特別手当給付費】 [3.2.7]

- ・平成20年度繰越事業として、子育て応援特別手当1,620千円（児童数45名）を支出しました※支給総額2,592千円（児童数72名）

○ 災害救助費

【災害救助費】 [3.3.1]

- ・大きな災害の発生もなく、支出はありませんでした。

④ 衛生費

○ 保健衛生費

【保健衛生総務費】 [4.1.1]

- ・国保運営協議会を開催し、委員の報酬費として16千円（4人分）を支出しました。
- ・健康づくり係3名、国保年金係長の計4名分の人件費として、28,036千円を支出しました。
- ・産休職員の事業整理として2名の臨時雇用を行い、111千円を支出しました。
- ・会議の旅費として6千円を支出しました。
- ・県北市町村保健師協議会資料代として5千円を支出しました。

- ・二次救急医療事業病院群輪番制度及び協力病院運営負担金として、1,843千円を支出しました。
- ・在宅当番医制運営事業負担金として、328千円を支出しました。
- ・県市町村保健師会負担金として、10千円を支出しました。

【予防費】 [4.1.2]

- ・会議、事業説明会の旅費として20千円を支出しました。
- ・予防接種予診票、予防接種用医薬品費、新型インフルエンザ対策用品等として、121千円を支出しました。
- ・予防接種支払委託事務（広域化）の手数料として、47千円を支出しました。
- ・各種予防接種委託料として、7,047千円を支出しました。
- ・予防接種等の使用済み産業廃棄物の処理に係る委託料として、4千円を支出しました。
- ・新型インフルエンザワクチン接種助成費として、684千円（補助金630千円、一財54千円）を支出しました。
- 補助金助成対象者（優先接種対象者167人、優先接種対象者以外の者1人）、一財からの補助金助成対象者35人。
- 予防接種者数
 - 三種混合137人、二種混合32人、麻疹・風疹169人、日本脳炎121人、ポリオ54人、BCG33人、インフルエンザ（高齢者）940人、インフルエンザ（子ども：任意接種）569人

【母子保健事業費】 [4.1.3]

- ・乳幼児、妊婦の検診事業に係る主な経費として、賃金164千円、委託料3,563千円を支出しました。

【環境衛生費】 [4.1.4]

- ・狂犬病予防法に基づき、犬の新規登録を37頭、狂犬病予防注射を296頭に実施しました。
- ・婦人会の古紙回収活動への補助として300千円を支出しました。
- ・精霊流し事業に50千円の補助を行いました。
- ・煙霧消毒活動（町内6地区）を行いました。
- ・合併浄化槽設置事業により、3,648千円の設置補助を行い、河川等の環境保全に努めました。（5人槽6基1,992千円、6〜7人槽4基1,656千円）
- ・松浦地区火葬場組合運営負担金として6,279千円を支出しました。

【生活排水処理施設費】 [4.1.5]

- ・生活排水処理施設改修工事に23,211千円を支出しました。

【健康づくり推進費】 [4.1.6]

- ・会議、事業説明会の旅費として10千円を支出しました。
- ・健康増進法に基づき健康手帳配布に係る費用として、14千円を支出しました。（健康手帳代として必要費から8千円、郵送料として役務費から6千円）
- ・健康教育、健康相談に要した消耗品として、7千円を支出しました。
- ・後期高齢者医療健康診査に要した費用として、432千円を支出しました。（受診券用紙代3千円、郵送料10千円、健診委託料419千円）
- 受診者124人
- 各種健康診査
- 集団健診に要した委託料として6,195千円、個別検診に要した委託料として402千円を支出しました。

集団健診受診者

胃がん検診1,563千円(411人)、肺がん検診684千円(616人)、大腸がん検診718千円(426人)、子宮がん検診969千円(340人)、乳がん検診1,581千円(392人)、前立腺がん検診261千円(177人)、肝炎ウイルス検診162千円(74人)、骨粗鬆症検診239千円(91人)、無保険者の健診18千円(4人)

個別健診受診者

胃がん検診233千円(58人) 骨粗鬆症検診169千円(46人)

- ・女性特有のがん検診事業に要した費用として956千円を支出しました。

(周知用紙代2千円、クーポン券等の印刷製本費380千円、クーポン券郵送料52千円、検診委託料522千円)

集団健診受診者 子宮がん検診19千円(6人)、乳がん検診251千円(54人)

個別健診(医療機関)受診者 子宮がん検診42千円(6人)、乳がん検診22千円(3人)

- ・保健事業の総合賠償保険料として、62千円を支出しました。

- ・食生活改善事業として、食生活推進協議会の活動助成に300千円を支出しました。

【老人保健事業費】 [4.1.7]

- ・医療費通知に76円を支出しました。

○ 清掃費

【塵芥処理費】 [4.2.1]

- ・佐世保広域圏北部塵芥処理一部事務組合に、ごみ処理施設の運営等に係る負担金として101,722千円を支出しました。

- ・鹿町・江迎給食衛生一部事務組合に、運営費及び塵芥焼却施設解体に係る負担金として8,284千円を支出しました。

【し尿処理費】 [4.2.2]

- ・北松南部清掃一部事務組合に、し尿処理施設運営に係る負担金として34,873千円を支出しました。

- ・公衆トイレ(船ノ村ほか7箇所)解体工事費として2,296千円を支出しました。

○ 水道費

【水道費】 [4.3.1]

- ・水道事業特別会計繰出金として62,400千円を支出しました。

⑤ 労働費

○ 雇用対策費

【雇用対策推進費】 [5.1.1]

- ・地域環境整備事業委託料(緊急雇用創出事業) 10,710千円

- ・町全域の環境美化と景観回復を図るため、道路沿いの除草及び側溝浚渫を実施しました。

- ・地域農業担い手推進事業(緊急雇用創出事業) 1,847千円

- ・農地台帳及び図面等の整備作業に係る賃金等(2名分)及び消耗品費を支出しました。

⑥ 農林水産業費

○ 農業費

【農業委員会費】 [6.1.1]

- ・農業委員会を12回開催しました。21年度の実績は次のとおりです。

| | |
|------------------|-----|
| 農地法3条申請 | 9件 |
| 農用地利権設定申請 | 24件 |
| 内訳 新規設定3件、再設定21件 | |
- ・農業委員 (9人) に報酬1,875千円を支払いました。

【農業総務費】 [6.1.2]

- ・農業担当職員 (5人) の人件費30,366千円を支出しました。
- ・営農組合長 (18人) に報酬603千円を支出しました。

【農業振興費】 [6.1.3]

- ・有害鳥獣捕獲委託料1,500千円を支出しました。
- ・イノシシ捕獲囲い設置業務委託料に405千円を支出し、6基設置しました。
- ・イノシシ被害対策工事に7,706千円を支出し、侵入防止グレーチングを5箇所設置しました。

・イノシシ被害対策工事 (線越分) に3,362千円を支出し、侵入防止グレーチングを2箇所設置しました。

- ・鳥獣被害防止のためのワイヤーメッシュ購入に4,413千円を支出しました。
- ・鳥獣被害防止総合対策事業補助金として、イノシシ捕獲162頭分の捕獲報奨金1,120千円を支出しました。
- ・鳥獣害防止総合対策事業補助金として、鹿町町鳥獣被害防止対策協議会へワイヤーメッシュ導入事業等に1,634千円を助成しました。
- ・農水産物加工所改修工事に678千円を支出しました。
- ・農地・水・環境保全向上対策事業交付金として、2,166千円を交付しました。
内訳については以下のとおりです。

| | | |
|------------|---------|---------|
| 水田 | 15,407a | 1,695千円 |
| 畑 | 4,163a | 291千円 |
| 合計 | 19,570a | 1,986千円 |
| 集落協定締結数8集落 | | |

営農活動支援 (船ノ村特別栽培米) 180千円

- ・中山間地域等直接支払制度事業交付金として、22,085千円を交付しました。
内訳については以下のとおりです。

| | | | |
|----|------------|------------|----------|
| 水田 | 急傾斜地 (10割) | 976,782㎡ | 20,512千円 |
| | 急傾斜地 (8割) | 30,096㎡ | 506千円 |
| | 緩傾斜地 (10割) | 133,402㎡ | 1,067千円 |
| 合計 | | 1,140,280㎡ | 22,085千円 |

集落協定締結数10集落、参加農家200戸

- ・米の生産調整に係る事業を次のとおり実施しました。

| | |
|----------|--------------------|
| 水稻作付目標面積 | 81.96ha |
| 水稻作付実施面積 | 76.30ha (実施率92.8%) |

【畜産業費】 [6.1.4]

- ・畜産振興対策補助金として優良雌牛導入 (2頭)、優良雌牛保留 (2頭)、優良繁殖牛導入 (2頭) に558千円を助成しました。

- ・北松地区家畜診療所負担金として2,206千円、県北地域和牛改良推進協議会に118千円など各種補助金・負担金を支出しました。
- ・長崎県放牧定着化推進事業補助金として369千円を支出しました。

【農地費】 [6. 1. 5]

- ・農地有効利用支援整備事業設計業務委託料として1,050千円を支出しました。
- ・農地有効利用支援整備工事として11,797千円を支出しました。
- ・御堂ため池安全施設設置工事に1,533千円を支出しました。
- ・農地有効利用支援整備事業材料費として12,669千円を支出しました。
- ・国営農地再編整備事業地元負担金として2,299千円を支出しました。
- ・農地保全事業として8,191千円を支出しました。
- ・県単独緊急地すべり等保全事業地元負担金として800千円を支出しました。

【活性化施設費】 [6. 1. 6]

- ・活性化施設指定管理料302千円を支出しました。
- ・消防設備法定点検委託料として29千円を支出しました。
- ・自動ドア保守点検業務委託料として101千円を支出しました。
- ・フロアカーペット清掃業務委託料47千円を支出しました。
- ・活性化施設空調附属設備設置工事として55千円を支出しました。
- ・活性化施設防犯カメラ設置工事として829千円を支出しました。
- ・活性化施設備品購入費150千円を支出しました。
- ・温泉施設事業特別会計繰出金として2,465千円を支出しました。

○ 林業費

【林業振興費】 [6. 2. 1]

- ・林道維持管理委託料（繰越）として3,000千円を支出しました。
- ・林道維持管理工事として790千円を支出しました。
- ・北松森林組合に指導事業補助金として500千円を支出しました。
- ・森林整備地域活動支援交付金として、長崎県林業公社、北松森林組合に計927千円を交付しました。
- ・森林整備事業補助金として民有林の間伐34.64haに対し1,042千円を補助しました。
- ・ながさき森林づくり担い手対策事業補助金として森林組合作業員の福利厚生助成に170千円を支出しました。
- ・長崎県林業公社へ287千円の貸付を行いました。

○ 水産業費

【水産業総務費】 [6. 3. 1]

- ・水産担当職員1名分の人件費6,122千円を支出しました。

【水産業振興費】 [6. 3. 2]

- ・水産振興協議会を1回開催し、報償費64千円を支出しました。
- ・環境・生態系保全活動支援事業の事務費（消耗品費・印刷製本費）206千円を支出しました。
- ・漁場環境保全を目的とした漁火の森整備業務委託料189千円を支出しました。
- ・沿岸水域環境整備委託事業（沿岸海域一帯の清掃、回収ゴミの処分）として2,987千円を支出しました。(H20地域活性化・生活対策臨時交付金事業)
- ・太郎ヶ浦漁港物揚場舗装工事として(A=2,270㎡)7,924千円を支出しました。(H20地

- 域活性化・生活対策臨時交付金事業)
- ・水産業関連協議会等の負担金として34件90千円(海上保安協会10千円、全国町村水産業振興対策協議会30千円、東北地区漁業者協議会50千円)を支出しました。
 - ・漁業振興事業補助金(九十九島漁協鹿町支所7部会活動助成、町単独定額補助)1,000千円を支出しました。
 - ・磯焼け回復支援事業補助金(町単独補助、事業費1,204千円、補助率1/2)602千円、並びに環境・生態系保全活動支援事業負担金(磯焼け回復対策の国・県交付金事業、事業費2,400千円、町負担率1/4)600千円を支出しました。
 - ・漁場環境保全対策事業補助金(養殖漁場及び水産加工場地先への底質改良剤等の散布及び経過調査事業、町単独補助、総事業費5,265千円、補助率1/2)2,510千円を支出しました。
 - ・養殖業経営安定化緊急対策事業補助金(冷凍冷蔵庫改修及びフオークリフト整備、県補助、総事業費14,562千円、町補助率1/4)3,467千円を支出しました。

【漁港管理費】 [6. 3. 3]

- ・漁港施設維持管理の修繕料254千円、光熱水費(電気使用料)15千円を支出しました。
- ・フレッジャーボート係留対策手数料(照会手数料)13千円を支出しました。
- ・航路標識灯整備工事(航路標識灯整備、LED式設置・修繕12箇所、浮標体取替設置1箇所)4,169千円を支出しました。(H21地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業)
- ・航路標識灯整備工事(航路標識灯維持管理用タラップ及び標識柱設置、町単独)322千円を支出しました。
- ・漁港施設維持管理整備工事(荷揚げ作業用タラップ設置1箇所・安全施設設置3箇所、町単独)202千円を支出しました。

【漁港建設事業費】 [6. 3. 4]

- ・建設課漁港担当職員1人分の人件費7,937千円を支出しました。
- ・関係事務費として2,133千円を支出しました。
- ・委託料として、輸送施設(道路)整備工事に伴う家屋事前調査業務委託料(1棟)284千円及びCBR試験業務委託料199千円、ホイストクレーン設計業務委託料494千円を支出しました。
- ・工事請負費として、-3m岸壁(95m)及び用地埋立(1,000㎡)90,321千円、用地舗装(2,320㎡)及び道路整備(207m)28,560千円、ホイストクレーン仮設工事2,540千円、進入路整備工事580千円を支出しました。
- ・道路敷地の遺地購入費(4筆・185.81㎡)857千円を支出しました。
- ・道路敷地の移転補償費(家屋移転補償1棟、電柱等移転補償2件)24,235千円を支出しました。

⑦ 商工費

○ 商工費

【商工総務費】 [7. 1. 1]

- ・商工観光担当職員1名分の人件費8,076千円を支出しました。
- ・街路灯維持管理費として、商工街路灯維持管理組合委託料420千円を支出しました。
- ・企業誘致の促進を図るため、企業用地整備費として、深江地区企業用地整備工事(産炭地域活性化基金助成金、補助率3/4)24,150千円、付帯工事(町単独)440千円を支出しました。
- ・商工振興及び育成対策費として、県珠算振興協会負担金6千円、小規模事業対策補助金500千円、商工振興対策補助金2,750千円、青年部・女性会活動費補助金270千円、スタンプ事業支援補助

金1,400千円を支出しました。

【観光費】 [7.1.2]

- ・長串山公園の指定管理者選定委員会を2回開催し、委員(5名分)報酬36千円を支出しました。
- ・観光担当職員手当104千円を支出しました。
- ・長串山公園パンプトラック印刷費50千円、長串山公園施設修繕料670千円を支出しました。
- ・長串山ピジターセンター等の建物災害共済保険料124千円を支出しました。
- ・長串山公園指定管理料14,000千円、長串山公園平面図作成委託料1,155千円を支出しました。
- ・観光施設整備費として、長串山公園施設解体等工事798千円、長串山公園焼却炉解体処分工事1,197千円、長串山公園電気配線工事63千円、長串山公園遊具補修工事2,730千円、長串山公園散水施設防護柵設置工事390千円、大観山案内看板撤去工事168千円、長串山公園遊具撤去工事382千円、長串山公園止水栓取付工事134千円、長串山公園ツツジ移植工事74千円、長串山公園散水施設整備工事22,969千円(H20地域活性化・生活対策臨時交付金事業)を支出しました。

・長串山公園施設備品購入費(動力噴霧機)1,306千円を支出しました。

- ・観光推進を図るため、ながさき県北観光協議会負担金120千円、日本自然保護協会会費30千円、県自然公園協議会会費10千円、県観光連盟会費76千円、(財)国立公園協会会費10千円、町観光協会補助金800千円、夏まつり行事補助金1,200千円、つつじまつり行事補助金500千円、石岳地区地滑り防止事業償還補助金5,965千円、北松浦半島体験型観光協議会助成金100千円、農林漁業体験民宿施設整備費補助金(県補助事業)1,760千円、九十九島八景事業負担金390千円を支出しました。
- ・長串山つつじまつり期間中入園者数
平成21年 39,542人(うち有料入園者数22,842人)

【特産品開発推進費】 [7.1.3]

- ・水産物の特産品広告パッケージを作成するためのデザイン手数料として68千円を支出しました。

【松瀬海浜公園費】 [7.1.4]

- ・松瀬海浜公園の管理運営費として、6,865千円を支出しました。平成22年3月から指定管理者へ管理を委託し、指定管理料として566千円を支出しました。

⑧ 土木費

○ 土木管理費

【土木総務費】 [8.1.1]

- ・建設課職員の4人分の人件費26,686千円を支出しました。
- ・道路台帳修正業務委託費として6,902千円を支出しました。
内訳 改良工事 11路線、1,269千円
町道認定廃止 42路線、5,633千円
- ・建設事業関係各種協議会(5団体)に負担金等計99千円を支出しました。
- ・県営事業負担金として、8,250千円を支出しました。
内訳 主要地方道佐々鹿町江迎線(舗装補修) 5,250千円
一般県道佐世保鹿町線(改良) 3,000千円

○ 道路橋りょう費

【道路橋りょう維持費】 [8.2.1]

- ・町道除草作業報償費(草刈り奨励 延べ13地区)として912千円を支出しました。

- ・町道維持管理委託料 (6路線) 2,219千円を支出しました。
- ・新田通2号線整備工事5,548千円、御堂公住線整備工事8,484千円、上ノ橋整備工事8,820千円、その他町道の安全施設整備、側溝整備、及び維持補修工事として、34件25,519千円を支出しました。
- ・町道管理原材料費 (側溝蓋、路面補修材等) として279千円を支出しました。
- ・町道の漬地購入費 (3路線) として、635千円を支出しました。

○ 道路新設改良費】 [8.2.2]

- ・過疎対策事業として、土肥ノ浦口ノ里線改良舗装工事16,674千円と、橋ノ元岳ノ木場線改良舗装工事20,265千円を支出しました。
- ・単独事業により口ノ里線改良舗装工事として3,545千円を支出しました。
- ・平成20年度繰越事業で、平中山ノ上線改良舗装工事7,945千円を支出しました。

○ 河川費

【河川総務費】 [8.3.1]

- ・河川・水路整備工事として、9件、8,965千円を支出しました。
- ・平成20年度繰越事業で、大屋地区水路整備工事6,493千円を支出しました。
- ・河川・防災関係各種協議会 (3団体) に負担金等計64千円を支出しました。

○ 港湾費

【港湾総務費】 [8.4.1]

- ・江迎港湾の県管事業負担金 (江迎港廃棄物処理護岸用地整備事業) として、2,000千円を支出しました。

○ 都市計画費

【都市計画事業費】 [8.5.1]

- ・都市計画関係各種協議会 (3団体) に負担金等計48千円を支出しました。

【都市公園管理費】 [8.5.2]

- ・公園維持管理委託料として183千円を支出しました。
- ・都市公園遊具補修工事として414千円を支出しました。

○ 住宅費

【住宅管理費】 [8.6.1]

- ・公営住宅管理戸数は平成22年3月30日現在で405戸となりました。
- ・古い住宅の老朽化が激しいことから14,526千円を修繕費として支出しました。
- ・住宅関連施設 (浄化槽管理、給水槽清掃、エレベーター保守等) の維持管理委託料として5,132千円を支出しました。
- ・居住環境の保全や利便性向上のため、駐車場整備工事などを実施し14,778千円を支出しました。

◆ 特公賃住宅管理費

- ・住宅管理戸数18戸
- ・収納状況は、99.4%となっています。(空家は22年3月30日現在で6戸)

⑨ 消防費

○ 消防費

【常備消防費】 [9.1.1]

- ・1市2町で消防組合を組織し、各地に出張所を配備するなど、地域住民の生命財産保護のため活動しました。(江迎鹿町出張所 [江迎町・鹿町町管轄] 鹿町町深江潟免96-5)
- ・消防組合負担金は、112,319千円となりました。(参考：⑩92,336千円) 合併に伴う借入金の繰上償還などで増額となりました。

【非常備消防費】 [9.1.2]

- ・消防団 (6個分団) にかかる経費を支出しました。
- ・21年度中は10人が入団し、11人が退団しました。
- ・消防団の現有勢力は次のとおりです。

| | | | | |
|------------|----|------|------|-----|
| H22.3.30現在 | 定員 | 152人 | 防火水槽 | 69基 |
| | 実員 | 141人 | 消火栓 | 77基 |

- ・消防団の幹部会は6回開催しました。
- ・21年度中の出勤状況は次のとおりです。
火災出勤1回を含め訓練・警戒・その他で延べ出勤 45回、延べ出勤人員751名
- ・防災対策では、災害危険箇所巡視及び同対策会議に出席しました。
- ・礼式・火災想定訓練等を実施し消防技術の向上と意識高揚を図りました。
- ・防火思想高揚のため、毎月5日の啓発活動、春秋の防火パレード(県消防協会北松浦分会主催)、及び年末警戒(12/25～30)を実施し火災予防警戒に努めました。
- ・分団管轄区域の自主防災組織や福祉施設の防災訓練に参加し、住民に初期消火の大切さを教示しました。
- ・その他、分団では毎月の機械手入れや管轄消防水利、消火栓格納箱の点検に努めました。

【消防施設費】 [9.1.3]

- ・消防施設及び備品などの経費を支出しました。
- ・第7分団の消防詰所の建設(110.20㎡)を行い、総事業費27,009千円を支出しました(うち過疎債26,500千円)。また、第8分団の消防詰所駐車場用地の舗装(834㎡)を行い、4,222千円を支出しました。
- ・第3分団の消防ポンプ自動車(CD-1型)を購入し、14,637千円を支出しました(うち地域活性化・経済危機対策臨時交付金14,000千円)。また、第7分団の小型動力ポンプ(C-1級)を購入し、705千円を支出しました。
- ・防火水槽6箇所の安全施設(フェンス)を整備し、2,494千円を支出しました。

【災害対策費】 [9.1.4]

- ・自主防災組織の訓練を実施した4組織に対し、交付金80千円を支出しました。
- ・口ノ里地区自主防災組織における防火用配管整備事業に対し、助成金1,500千円を支出しました。

⑩ 教育費

○ 教育総務費

【教育委員会費】 [10.1.1]

- ・教育委員4人に665千円の報酬を支払いました。

- ・教育委員会を12回（定例会）開催しました。

【事務局費】 [10.1.2]

- ・事務局に必要な経費を支出しました。

| | |
|----------|-----------------------|
| 人件費 | 32,001千円（給料・職員手当・共済費） |
| 需用費 | 1,203千円（消耗品費・修繕費等） |
| 使用料及び賃借料 | 602千円（コピー機リース料等） |
| 備品購入費 | 923千円（公用車購入費） |

【義務教育振興費】 [10.1.3]

- ・学校教育指導主事を1名雇用し、報酬2,043千円支出しました。
- ・スクールカウンセラーを学校に派遣し、報償費274千円を支出しました。
- ・鹿町・江迎給食衛生一部事務組合負担金30,987千円を支出しました。
- ・通学定期券購入の保護者負担を軽減するため、遠距離通学費補助金(鹿中・歌小)11,028千円を支出しました。
- ・児童生徒の怪我等に対する保険、日本スポーツ振興センター共済掛金(鹿小・歌小・鹿中)371千円を支出しました。
- ・要保護・進要保護児童生徒の援助費(給食費・修学旅行費等)1,949千円を支出しました。
- ・特別支援学級児童生徒の援助費(給食費・修学旅行費・学用品費等)368千円を支出しました。

【外国人講師招致費】 [10.1.4]

- ・外国青年招致事業により鹿町中学校に外国人指導助手1人を招致し、その経費を支出しました。

| | | |
|----|-----|---------------------|
| 内訳 | 人件費 | 4,145千円（報酬及び共済費） |
| | 旅費 | 427千円（来日及び帰国） |
| | 需用費 | 118千円（A.L.T住宅用消耗品費） |
| | 役務費 | 28千円（傷害保険料等） |
| | 負担金 | 75千円（講師招致事業負担金） |

○ 鹿町小学校費

【学校管理費】 [10.2.1]

- ・学校管理に必要な経費を支出しました。
- ・鹿町小学校の児童総数は、平成21年5月1日現在の学校基本調査数値によると、男63人、女70人、計133人です。(㊟男66人、女66人、計132人)
- ・学級編成は計7学級（うち特別支援学級が1学級）です。
- ・教職員等の状況は、次のとおりです。

| | |
|------|-----|
| 教育職員 | 12人 |
| 事務職員 | 1人 |
| 用務員 | 1人 |

- ・学校医等報酬（医師・歯科医師・薬剤師）422千円を支出しました。
- ・用務員（町現業職員）の person 費6,691千円を支出しました。
- ・学校施設管理に必要な光熱水費や修繕費及び消耗品費など、需用費計5,117千円を支出しました。
- ・電話料や教職員の健康診断検査手数料及び火災保険料など、役務費1,290千円を支出しました。
- ・学校施設管理や環境整備に関する業務委託料475千円を支出しました。
- ・デジタル放送受信調査業務委託料112千円を支出しました。

- ・耐震診断業務委託料4,200千円を支出しました。
- ・浄化槽改修工事設計業務及び監理業務委託料1,837千円を支出しました。
- ・浄化槽等改修工事費27,710千円を支出しました。

【教育振興費】 [10. 2. 2]

- ・教育振興にかかるとる経費を支出しました。
- ・特別支援や学力強化のため教育補助員として、教員免許を有する職員を1名雇用し、2,452千円を支出しました。
- ・学習指導要領改定に伴う教師用理科・算数の指導書や理科教材及び道徳の副読本の購入などに、消耗品費1,347千円を支出しました。
- ・パソコンリース料4,559千円を支出しました。
- ・教材用備品や図書購入などに、備品購入費1,412千円を支出しました。

○ 歌浦小学校費

【学校管理費】 [10. 3. 1]

- ・学校管理に必要な経費を支出しました。
- ・歌浦小学校の児童総数は、平成21年5月1日現在の学校基本調査数値によると、男77人、女67人、計144人です。(20)男96人、女68人、計164人)
- ・学級編成は計8学級(うち特別支援学級が2学級)です。
- ・教職員等の状況は、次のとおりです。

教育職員 13人
事務職員 1人
用務員 1人

- ・学校医等報酬(医師・歯科医師・薬剤師) 422千円を支出しました。
- ・用務員(町現業職員)の人員費5,580千円を支出しました。
- ・学校施設管理に必要な光熱水費や修繕費及び消耗品費など、需用費計4,631千円を支出しました。
- ・電話料や教職員の健康診断検査手数料及び火災保険料など、役務費1,136千円を支出しました。
- ・学校施設管理や環境整備に関する業務委託料402千円を支出しました。
- ・デジタル放送受信調査業務委託料112千円を支出しました。
- ・耐震診断業務委託料4,305千円を支出しました。

【教育振興費】 [10. 3. 2]

- ・教育振興にかかるとる経費を支出しました。
- ・特別支援や学力強化のため教育補助員として、教員免許を有する職員を1名雇用し、2,452千円を支出しました。
- ・学習指導要領改定に伴う教師用理科・算数の指導書や理科教材及び道徳の副読本の購入などに、消耗品費1,286千円を支出しました。
- ・パソコンリース料4,447千円を支出しました。
- ・教材用備品や図書購入などに、備品購入費1,171千円を支出しました。

○ 中学校費

【学校管理費】 [10. 4. 1]

- ・学校管理に必要な経費を支出しました。
- ・鹿町中学校の児童総数は、平成21年5月1日現在の学校基本調査数値によると、男81人、女65人、計146人です。(20)男84人、女77人、計161人)

- ・学級編成は計6学級（うち特別支援学級が1学級）です。
- ・教職員等の状況は、次のとおりです。

| | |
|------|-----|
| 教育職員 | 13人 |
| 事務職員 | 1人 |
| 用務員 | 1人 |

- ・学校医等報酬（医師・歯科医師・薬剤師）422千円を支出しました。
 - ・用務員（町現業職員）の人件費5,757千円を支出しました。
 - ・学校施設管理に必要な光熱水費や修繕費及び消耗品費など、需用費計6,006千円を支出しました。
 - ・電話料や教職員の健康診断検査手数料及び火災保険料など、役務費1,071千円を支出しました。
 - ・学校施設管理や環境整備に関する業務委託料1,280千円を支出しました。
 - ・デジタル放送受信調査業務委託料112千円を支出しました。
 - ・中庭整備工事費3,144千円、渡廊下等塗装工事費2,759千円を支出しました。
- 【教育振興費】 [10.4.2]
- ・教育振興にかかると経費を支出しました。
 - ・特別支援や学力強化のため教育補助員として、教員免許を有する職員を1名雇用し、2,452千円を支出しました。
 - ・学習指導要領改定に伴う教師用指導書や理科教材及び部活動用消耗品や学力対策教材費の購入などに、需用費1,781千円を支出しました。
 - ・パソコンリース料4,732千円を支出しました。
 - ・教材用備品や図書購入などに、備品購入費2,526千円を支出しました。
 - ・中学校文化連盟負担金や部活動対外派遣交付金などに、負担金補助及び交付金1,083千円を支出しました。

○社会教育費

【社会教育総務費】 [10.5.1]

- ・社会教育委員（7名）に対し委員報酬71千円を支出しました。
- ・社会教育委員会を年間3回並びに町外研修を2回実施しました。
- ・人件費5,356千円を支出しました。
- ・学校図書支援員及び臨時職員を雇用し、賃金2,374千円を支出しました。
- ・鹿町町教育委員会表彰（文化功労賞）において個人4名及び1団体を表彰し、その記念品費として30千円を支出しました。
- ・姉妹町交流事業引率旅費（北海道鹿追町）のほか、各種会議及び研修会出務旅費として231千円を支出しました。
- ・各種事業（姉妹町交流事業・成人式ほか）の開催にあたり、消耗品費や食糧費、印刷製本費として需用費343千円を支出しました。
- ・協議会加盟負担金として14千円、各種団体運営費補助金として10団体に1,783千円、合計1,797千円を支出しました。

【公民館費】 [10.5.2]

- ・公民館の新聞購読料（読売・西日本・朝日・長崎）をはじめ、公民館図書管理用消耗品等184千円を支出しました。
- ・公民館図書コーナーの充実を図るために、図書管理業務を336千円で地域のボランティアグループに業務委託を行いました。
- ・公民館図書の充実を図るために図書購入費として798千円を支出しました。
- ・各種協議会加盟負担金として17千円を支出しました。

【文化振興費】 [10.5.3]

- ・文化財保護審議会委員 (4名) に対し、報酬24千円を支出しました。
- ・国指定史跡大野台遺跡C地点の地質調査の実施に伴い、地質工学の専門家を招聘したため報償費20千円を支出しました。
- ・地質工学の専門家招聘に係る費用弁償旅費及び職員出張旅費として9千円を支出しました。
- ・地域文化振興の拠点施設の一つである陶芸の家の光熱水費及び修繕料として需用費58千円を支出しました。
- ・陶芸の家電話料及びトイレ汲取手数料、指定文化財看板設置手数料として役務費224千円を支出しました。
- ・指定文化財清掃管理業務委託料及び大野台遺跡C地点地質調査業務委託料として388千円を支出しました。
- ・各種協議会加盟負担金及び県美術展覧会開催費負担金として負担金82千円、産業文化祭開催費交付金として産業文化祭実行委員会に補助金600千円、合計682千円を支出しました。

【歴史民俗資料館費】 [10.5.4]

- ・歴史民俗資料館収蔵資料の整理のための労務賃金23千円を支出しました。
- ・歴史民俗資料館の光熱水費及び修繕料として需用費55千円を支出しました。
- ・歴史民俗資料館の建物災害保険料として役務費27千円を支出しました。
- ・歴史民俗資料館の消防設備法定点検業務委託料として委託料12千円を支出しました。

【生涯学習推進費】 [10.5.5]

- ・放課後子ども教室及び学校支援ボランティア事業、家庭教育学級、公民館主催講座事業に係る講師謝金として報償費1,991千円を支出しました。
- ・各種研修会等に係る旅費として12千円を支出しました。
- ・放課後子ども教室に係る消耗品費及び学校支援ボランティアに対する食糧費、マイクロバス燃料代、広報誌印刷代、ふれあいの家維持管理費 (光熱水費、修繕料) として需用費399千円を支出しました。
- ・ふれあいの家トイレ汲取手数料及び建物災害保険料として役務費30千円を支出しました。
- ・長崎県立大学との連携事業及び主催講座に要したマイクロバス運転委託料として委託料67千円を支出しました。
- ・事業に要する備品としてデジタルカメラを購入し、備品購入費30千円を支出しました。
- ・鹿町町学社融合推進委員会に加盟及び関連する団体の活動を活性化し、子育てを核としたまちづくり実践を支援するため、町内13団体に対し、鹿町町教育ネットワーク推進事業補助金550千円を支出しました。

○保健体育費

【保健体育総務費】 [10.6.1]

- ・非常勤職員報酬 (体育指導委員等) の報酬36千円を支出しました。
- ・体育功労表彰に係る記念品購入費79千円を支出しました。
- ・国民体育大会等の社会体育事業に係る出張旅費161千円を支出しました。
- ・緊急時用の救急用品購入に18千円を支出しました。
- ・鹿町町教育委員会関係事業参加者用のレクリエーション包括保険料として151千円を支出しました。
- ・個人や団体が行う社会体育活動に対して負担金及び補助金2,824千円を支出しました。
内訳 (負担金) 北松浦郡体育協会負担金 342千円

| | |
|-------------------------|---------|
| 長崎県体育指導委員連絡協議会負担金 | 6千円 |
| 長崎県社会体育担当者連絡協議会負担金 | 2千円 |
| 長崎県地域海洋センサー連絡協議会負担金 | 50千円 |
| (補助金) 鹿町町体育協会補助金 | 1,200千円 |
| 地区体育振興費補助金 | 60千円 |
| 鹿町町スポーツ少年団補助金 | 450千円 |
| 県・郡民体育大会派遣補助金 | 454千円 |
| (交付金) 総合型地域スポーツクラブ運営交付金 | 260千円 |

【体力づくり推進費】 [10.6.2]

- ・町内駅伝大会に要する入賞賞品代等50千円を支出しました。
- ・町内駅伝大会に要する需用費(ゼッケン、飲料等) 136千円を支出しました。
- ・各種大会等に開催補助金2,150千円を支出しました。
- 内訳 鹿町町パールマラソン大会 1,550千円
- 生涯スポーツフェスタ 600千円

【体育施設管理費】 [10.6.3]

- ・非常勤職員報酬(スポーツ振興審議会)の報酬24千円を支出しました。
- ・B&G海洋センサーの一般開放時臨時職員賃金等248千円を支出しました。
- ・B&G海洋センサー等の体育施設管理にかかる出張旅費113千円を支出しました。
- ・体育施設の維持管理に要する需用費2,397千円を支出しました。
- 内訳 消耗品費 569千円
- 燃料費 26千円
- 食糧費 25千円
- 光熱水費 480千円
- 修繕料 1,297千円

・体育施設の維持管理に必要な建物災害保険料や手数料などの役務費553千円を支出しました。

・体育施設の維持管理に必要な委託料3,195千円を支出しました。

| | | | | | | | | |
|---|---------------|----------|----------|---------|---------------|-------|-----------|-------|
| 内訳 業務委託料 | 823千円 | | | | | | | |
| 施設管理委託料 | 293千円 | | | | | | | |
| その他 (体育館浄化槽改修工事) | 1,533千円 | | | | | | | |
| (千鳥越球場測量業務) | 347千円 | | | | | | | |
| (体育館事務室工事) | 199千円 | | | | | | | |
| ・体育施設の維持管理に必要な工事費27,435千円を支出しました。 <tr> <td>内訳 体育館浄化槽改修工事</td> <td>23,743千円</td> </tr> <tr> <td>体育館事務室工事</td> <td>2,446千円</td> </tr> <tr> <td>海洋センサー浄化槽撤去工事</td> <td>840千円</td> </tr> <tr> <td>体育館敷地舗装工事</td> <td>406千円</td> </tr> | 内訳 体育館浄化槽改修工事 | 23,743千円 | 体育館事務室工事 | 2,446千円 | 海洋センサー浄化槽撤去工事 | 840千円 | 体育館敷地舗装工事 | 406千円 |
| 内訳 体育館浄化槽改修工事 | 23,743千円 | | | | | | | |
| 体育館事務室工事 | 2,446千円 | | | | | | | |
| 海洋センサー浄化槽撤去工事 | 840千円 | | | | | | | |
| 体育館敷地舗装工事 | 406千円 | | | | | | | |

・グラウンドの維持管理に必要な土の購入費248千円を支出しました。

・一般利用者向けトレーニング等の購入費536千円を支出しました。

・長崎県体育施設協会負担金6千円を支出しました。

⑪ 災害復旧費

○ 農林水産業施設災害復旧費

【農地農業用施設災害復旧費】 [11.1.1]

- ・大きな災害の発生もなく、支出はありませんでした。

【林道災害復旧費】 [11.1.2]

・大きな災害の発生もなく、支出はありませんでした。

○ 公共土木施設災害復旧費

【応急災害復旧費】 [11.2.1]

・大きな災害の発生もなく、支出はありませんでした。

⑫ 公債費

○ 公債費

【元金】 [12.1.1]

・地方債の元金456,867千円を償還しました。(参考⑳453,273千円)

内訳 財政融資資金償還金 269,944千円

簡易生命保険資金償還金 148,858千円

郵便貯金資金償還金 458千円

銀行その他資金償還金 37,607千円

・平成22年3月30日現在の地方債残高は4,807,424千円となりました。(参考㉑5,003,191千円)

【利子】 [12.1.2]

・地方債の利子88,510千円を支払いました。(参考㉑93,296千円)

内訳 財政融資資金償還金 59,728千円

簡易生命保険資金償還金 26,192千円

郵便貯金資金償還金 162千円

銀行その他資金償還金 2,428千円

・一時借入金の利子79千円を支払いました。

平成 21 年度鹿町町水道事業特別会計決算概要

平成 21 年度鹿町町水道事業特別会計においては、歳入総額 273,275 千円 (対前年度増減率 (以下省略) 37.4%増)、歳出総額 255,134 千円 (71.2%増) で、歳入歳出差引額は、18,141 千円となっています。

歳入・歳出の内訳

歳入

(単位：千円、%)

| 区 分 | 平成 21 年度 | | 平成 20 年度 | | 対前年度 伸び率 |
|----------------|----------|-------|----------|-------|-------------|
| | 決算額 | 構成比 | 決算額 | 構成比 | |
| 第 1 款 使用料及び手数料 | 97,152 | 35.6 | 118,585 | 59.6 | △18.1 |
| 第 2 款 分担金及び負担金 | 1 | 0.0 | 5 | 0.0 | △80.0 |
| 第 3 款 県 支 出 金 | 56 | 0.0 | 58 | 0.0 | △3.5 |
| 第 4 款 財 産 収 入 | 52 | 0.0 | 161 | 0.1 | △67.7 |
| 第 5 款 繰 入 金 | 97,832 | 35.8 | 67,000 | 33.7 | 46.0 |
| 第 6 款 繰 越 金 | 49,830 | 18.2 | 12,674 | 6.4 | 393.2 |
| 第 7 款 諸 収 入 | 152 | 0.1 | 404 | 0.2 | △62.4 |
| 第 8 款 町 債 | 28,200 | 10.3 | 0 | 0.0 | — |
| 歳 入 合 計 | 273,275 | 100.0 | 198,887 | 100.0 | 37.4 |

歳出

(単位：千円、%)

| 区 分 | 平成 21 年度 | | 平成 20 年度 | | 対前年度 伸び率 |
|-------------|----------|-------|----------|-------|-------------|
| | 決算額 | 構成比 | 決算額 | 構成比 | |
| 第 1 款 水 道 費 | 154,132 | 60.4 | 70,133 | 47.1 | 219.8 |
| 第 2 款 積 立 金 | 52 | 0.0 | 6,561 | 4.4 | △99.2 |
| 第 3 款 公 債 費 | 100,950 | 39.6 | 72,364 | 48.5 | 39.5 |
| 第 4 款 予 備 費 | 0 | — | 0 | — | — |
| 歳 出 合 計 | 255,134 | 100.0 | 149,058 | 100.0 | 71.2 |

本年度の決算の特徴

歳入においては、構成比順に一般会計などからの繰入金 97,832 千円 (構成比 35.8%)、使用料及び手数料 97,152 千円 (構成比 35.6%)、繰越金 49,830 千円 (構成比 18.2%)、町債 28,200 千円 (構成比 10.3%)、などとなっています。

1. 使用料及び手数料について

水道使用料 96,985 千円については、現年賦課分 96,531 千円、滞納繰越分 454 千円となっています。

また、手数料 167 千円については、督促手数料 85 千円、検査手数料 62 千円などとなっています。

2. 分担金及び負担金について
漏水修繕等の給水工事に対する個人負担金として 1 千円となっています。

3. 県支出金について
県からの衛生費委託金として 56 千円となっています。

4. 財産収入について
水道事業財政調整基金積立金に対する利子 52 千円となっています。

5. 繰入金について
他会計繰入金については、一般会計からの繰入金 62,400 千円となっています。
また、基金繰入金については、水道事業財政調整基金繰入金 35,432 千円となっています。

6. 繰越金について
繰越金については、前年度繰越金 49,830 千円となっています。

7. 諸収入について
諸収入 152 千円については、電気使用料などとなっています。

8. 町債について
町債については、補償金免除繰上償還に伴う借換債 28,200 千円を借り入れたものです。

歳出においては、構成比順に水道費 154,132 千円（構成比 60.4%）、公債費 100,950 千円（構成比 39.6%）、積立金 52 千円（構成比 0.0%）となっています。

1. 水道費について
水道費については、総務管理費 48,010 千円、施設管理費 106,122 千円を支出しています。

2. 積立金について
積立金については、水道事業財政調整基金利子分 52 千円を積み立てています。

3. 公債費について
公債費については、長期資金借入金償還元金 48,803 千円、補償金免除繰上償還元金 28,301 千円、利子償還金 23,846 千円を支出しています。

[参考] 鹿町町水道事業特別会計普及率等について

| 計画給水人口 | 現在給水人口 | 普及率 | 給水戸数 |
|---------|---------|-------|---------|
| 6,440 人 | 5,114 人 | 98.4% | 2,117 戸 |

注) 現在給水人口、給水戸数については、H22.3.30 現在住民基本台帳によるものです。

平成 21 年度鹿町町国民健康保険事業特別会計決算概要

平成 21 年度鹿町町国民健康保険事業特別会計においては、歳入総額 534,277 千円 (対前年度増減率 (以下省略) $\Delta 24.9\%$)、歳出総額 628,514 千円 ($\Delta 5.5\%$)、歳入歳出差引額 $\Delta 94,237$ 千円 ($\Delta 305.8\%$) となりました。平成 22 年 3 月 30 日の打ち切り決算であったため、赤字決算となりました。

本年度の決算の特徴は、次のとおりです。

1. 保険税について

保険税の収納率については、長引く不況による給与所得者の所得減、漁業関係では魚価低迷・燃料費高騰と厳しい状態が続き、建設業関係では公共事業の減少等による業績悪化、また、75 歳以上者 (優良納税者) の後期高齢者医療保険への移行も平成 20 年度に引き続き影響し、依然として厳しい状況にあり、打ち切り決算時点で現年度分 89.8% ($\Delta 4.4\%$)、滞納繰越分 21.3% (3.8%) となりました。

平成 21 年度の税率は、医療保険分が所得割 6.5%・均等割 14,000 円・世帯割 14,000 円、後期高齢者支援金分が所得割 2.5%・均等割 7,000 円・世帯割 6,000 円、介護保険分が所得割 2%・均等割 6,500 円・世帯割 5,500 円です。

2. 保険給付について (保険者負担分)

保険給付費において、一般被保険者療養給付費 329,573 千円 (対前年度増減率 (以下省略) 1.6%)、一般被保険者療養費 2,854 千円 (7.2%)、一般被保険者高額療養費 47,537 千円 (18.8%)、退職被保険者等療養給付費 29,571 千円 ($\Delta 37.8\%$) 退職被保険者等療養費 271 千円 ($\Delta 62.4\%$)、退職被保険者等高額療養費 7,768 千円 ($\Delta 14.7\%$) となっています。

退職被保険者の療養給付費などが減少しているのは、平成 20 年度支出額の中に制度改正前に係る診療分 (平成 20 年 3 月以前診療分) が含まれており (平成 20 年 4 月から 65 歳以上の退職被保険者が一般被保険者へ移行)、その分で平成 21 年度との比較の減少率が大きくなっているものと考えられます。

3. 医療費について

本年度の医療費の動向について、被保険者 1 人当たりの診療費用は、一般被保険者 220,769 円 (対前年度増減率 (以下省略) 3.8%)、退職被保険者 297,418 円 ($\Delta 27.8\%$)、となっており、全体では 225,976 円 ($\Delta 0.6\%$) となっています。

4. 保健事業等について

特定健診については、集団健診と個別健診を実施し、集団健診は、年2回(6月と9月)、健診事業者へ外部委託して町内2か所で実施(がん検診等と同時に実施の集団総合健診方式で実施)しました。個別健診は、集団健診の未受診者を対象に3つの医療機関(鹿町町内2か所と江迎町内1か所)を指定し、11月から1月にかけて実施しました。その結果、平成20年度は低迷し目標に達しなかった受診率が、平成21年度は約40%(平成22年3月30日時点)であり、目標の40%を達成している状況です。

特定保健指導については、全部を外部委託し、9月から2月にかけて実施しました。

その他の保健事業については、被保険者の医療費抑制に対する意識を高めるために、医療費通知を2か月に1回(年6回)実施しました。同様に、医療費抑制の観点から、ジュネリック医薬品普及促進のため国保加入全世帯に「希望カード」を配布しました。また、医療費の適正化を図るため、レセプト点検を国保連合会へ委託し、毎月の点検及び複数月での縦覧点検などを行い適正化に努めました。

歳入・歳出の内訳については、次のとおりです。

歳入の内訳

(単位:千円、%)

| 区 | 分 | 金 | 額 | 対前年度比 |
|---|------------------|---|---------|-------|
| | 一般被保険者国民健康保険税 | | 98,615 | △9.8 |
| | 退職被保険者等国民健康保険税 | | 10,781 | 3.8 |
| | 督促手数料 | | 106 | △28.9 |
| | 療養給付費等負担金 | | 102,009 | △17.4 |
| | 高額医療費共同事業負担金(国) | | 2,124 | 33.1 |
| | 特定健康診査等負担金(国) | | 543 | 62.1 |
| | 普通調整交付金(国) | | 15,549 | △76.0 |
| | 特別調整交付金(国) | | 0 | 皆減 |
| | 介護従事者処遇改善臨時特例交付金 | | 580 | 皆増 |
| | 出産育児一時金補助金 | | 200 | 皆増 |
| | 療養給付費交付金 | | 49,302 | △29.5 |
| | 前期高齢者交付金 | | 101,971 | △9.7 |
| | 高額医療費共同事業負担金(県) | | 2,124 | 33.1 |
| | 特定健康診査等負担金(県) | | 543 | 62.1 |
| | 普通調整交付金(県) | | 7,341 | △71.1 |
| | 特別調整交付金(県) | | 629 | △95.3 |
| | 高額医療費共同事業交付金 | | 3,857 | △31.9 |
| | 保険財政共同安定化事業交付金 | | 61,062 | △6.9 |
| | 財産収入 | | 15 | △98.2 |
| | 一般会計繰入金 | | 30,030 | 3.7 |
| | 基金繰入金 | | 0 | 皆減 |
| | 繰越金 | | 45,781 | △31.8 |
| | 諸収入 | | 1,115 | △15.1 |
| | 歳入合計 | | 534,277 | △24.9 |

歳出の内訳

(単位:千円、%)

| 区 | 分 | 金額 | 対前年度比 |
|------------------|---|---------|-------|
| 総務管理費 | | 2,538 | △30.5 |
| 徴税費 | | 1,121 | △33.0 |
| 運営協議会費 | | 1 | △66.7 |
| 趣旨普及費 | | 18 | △86.3 |
| 一般被保険者療養給付費 | | 329,573 | 1.6 |
| 退職被保険者等療養給付費 | | 29,571 | △37.8 |
| 一般被保険者療養費 | | 2,854 | 7.2 |
| 退職被保険者等療養費 | | 271 | △62.4 |
| 審査支払手数料 | | 1,244 | 0.1 |
| レセプト電算処理システム手数料 | | 46 | 4.5 |
| 一般被保険者高額療養費 | | 47,537 | 18.8 |
| 退職被保険者等高額療養費 | | 7,768 | △14.7 |
| 一般被保険者高額介護合算療養費 | | 0 | 0.0 |
| 退職被保険者等高額介護合算療養費 | | 0 | 0.0 |
| 一般被保険者移送費 | | 0 | 0.0 |
| 退職被保険者等移送費 | | 0 | 0.0 |
| 出産育児一時金 | | 3,880 | 35.7 |
| 直接支払手数料 | | 1 | 皆増 |
| 葬祭費 | | 140 | △30.0 |
| 老人保健医療費拠出金 | | 380 | △98.5 |
| 老人保健事務費拠出金 | | 6 | △96.8 |
| 前期高齢者納付金 | | 216 | 137.4 |
| 前期高齢者関係事務費拠出金 | | 10 | △9.1 |
| 後期高齢者支援金 | | 79,541 | 5.8 |
| 後期高齢者関係事務費拠出金 | | 10 | △9.1 |
| 病床転換支援金 | | 64 | 33.3 |
| 病床転換助成関係事務費拠出金 | | 1 | 0.0 |
| 介護納付金 | | 33,280 | △10.2 |
| 高額医療費共同事業拠出金 | | 8,497 | 33.1 |
| 保険財政共同安定化事業拠出金 | | 73,107 | △3.1 |
| 保健事業費 | | 4,060 | 47.6 |
| 基金積立金 | | 500 | 皆増 |
| 諸支出金 | | 2,279 | △75.1 |
| 歳出合計 | | 628,514 | △5.5 |

一般状況（世帯数・被保険者数等）、保険給付状況、国民健康保険税収納状況については、次のとおりです。

一般状況（世帯数・被保険者数の状況）

（単位：世帯、人、%）

| 区分 | 20年度末 | 21年度増減 | 21年度末 | 増減率 |
|---------|-------|--------|-------|------|
| 世帯数 | 975 | △27 | 948 | △2.8 |
| 被保険者総数 | 1,815 | △74 | 1,741 | △4.1 |
| 一般被保険者数 | 1,708 | △97 | 1,611 | △5.7 |
| 退職被保険者数 | 107 | 23 | 130 | 21.5 |

保険給付状況

1. 医療給付状況

（単位：千円、%）

| 区分 | 件数 （件） | 費用額 | 保険者負担額A | Aに係る増減率 | |
|-------|-----------|--------|---------|---------|-------|
| | | | | | |
| 一般区分 | 療養の給付等 | 18,413 | 450,273 | 329,524 | 1.6 |
| | 食事療養差額 | 0 | — | 0 | 0.0 |
| 退職等区分 | 療養費 | 484 | 3,800 | 2,835 | 7.2 |
| | 計 | 18,897 | 454,073 | 332,359 | 1.6 |
| 合計 | 療養の給付等 | 1,552 | 42,315 | 29,555 | △37.9 |
| | 食事療養差額 | 1 | — | 13 | 皆増 |
| 合計 | 療養費 | 42 | 387 | 271 | △62.5 |
| | 計 | 1,595 | 42,702 | 29,839 | △38.2 |
| 合計 | 療養の給付等 | 19,965 | 492,588 | 359,079 | △3.5 |
| | 食事療養差額 | 1 | — | 13 | 皆増 |
| 合計 | 療養費 | 526 | 4,187 | 3,106 | △7.7 |
| | 計 | 20,492 | 496,775 | 362,198 | △3.5 |

2. 高額療養費の状況

（単位：千円、%）

| 区分 | 件数 （件） | 高額療養費A | Aに係る増減率 |
|--------|-----------|--------|---------|
| 一般被保険者 | 672 | 47,522 | 18.8 |
| 退職被保険者 | 78 | 7,768 | △14.7 |
| 計 | 750 | 55,290 | 12.6 |

3. その他の保険給付の状況

(単位：千円、%)

| 区分 | 出産育児給付 | 葬祭給付 | その他 | 計 |
|---------|--------|-------|-----|-------|
| 件数(件) | 10 | 7 | 0 | 17 |
| 給付額A | 3,880 | 140 | 0 | 4,020 |
| Aに係る増減率 | 35.7 | △30.0 | 0.0 | 31.4 |

出産育児一時金の件数は前年度より2件の増、葬祭給付費は3件の減、全体給付額では1件の減となりました。

国民健康保険税収納状況

医療分

(単位：千円、%)

| 区分 | 区分 | 調定額 | 収納額 | 21年度収納率 | 20年度収納率 |
|-----|-------|--------|--------|---------|---------|
| | | | | | |
| 一般分 | 現年度分 | 66,246 | 59,185 | 83.3 | 93.9 |
| | 滞納繰越分 | 23,944 | 4,772 | 19.9 | 18.1 |
| | 計 | 90,190 | 63,957 | 70.9 | 73.8 |
| 退職分 | 現年度分 | 5,943 | 5,731 | 96.4 | 99.2 |
| | 滞納繰越分 | 1,049 | 584 | 55.7 | 10.0 |
| | 計 | 6,992 | 6,315 | 90.3 | 85.3 |
| 合計 | 現年度分 | 72,189 | 64,916 | 89.9 | 94.3 |
| | 滞納繰越分 | 24,993 | 5,356 | 21.4 | 17.8 |
| | 計 | 97,182 | 70,272 | 72.3 | 74.6 |

後期高齢者支援金分

| 区分 | 区分 | 調定額 | 収納額 | 21年度収納率 | 20年度収納率 |
|-----|-------|--------|--------|---------|---------|
| | | | | | |
| 一般分 | 現年度分 | 26,700 | 23,769 | 89.0 | 93.9 |
| | 滞納繰越分 | 1,740 | 489 | 28.1 | — |
| | 計 | 28,440 | 24,258 | 85.3 | 93.9 |
| 退職分 | 現年度分 | 2,400 | 2,312 | 96.3 | 99.1 |
| | 滞納繰越分 | 31 | 20 | 64.5 | — |
| | 計 | 2,431 | 2,332 | 95.9 | 99.1 |
| 合計 | 現年度分 | 29,100 | 26,081 | 89.6 | 94.3 |
| | 滞納繰越分 | 1,771 | 509 | 28.7 | — |
| | 計 | 30,871 | 26,590 | 86.1 | 94.3 |

介護分

| 一般分 | 現年度分 | 調定額 | 収納額 | 21年度収納率 | 20年度収納率 |
|-----|--------|--------|--------|---------|---------|
| | 滞納繰越分 | | | | |
| | 11,239 | | 9,868 | 87.8 | 92.6 |
| | 3,395 | | 531 | 15.6 | 15.2 |
| 計 | 14,634 | | 10,399 | 71.1 | 77.1 |
| 退職分 | 現年度分 | 2,144 | 2,060 | 96.1 | 99.1 |
| | 滞納繰越分 | 190 | 74 | 38.9 | 10.4 |
| 合計 | 計 | 2,334 | 2,134 | 91.4 | 92.2 |
| 合計 | 現年度分 | 13,383 | 11,928 | 89.1 | 93.6 |
| | 滞納繰越分 | 3,585 | 605 | 16.9 | 14.9 |
| 計 | 計 | 16,968 | 12,533 | 73.9 | 79.1 |

全体

| 一般分 | 現年度分 | 調定額 | 収納額 | 21年度収納率 | 20年度収納率 |
|-----|---------|---------|---------|---------|---------|
| | 滞納繰越分 | | | | |
| | 104,185 | | 92,822 | 89.1 | 93.7 |
| | 29,079 | | 5,792 | 19.9 | 17.8 |
| 計 | 133,264 | | 98,614 | 74.0 | 78.3 |
| 退職分 | 現年度分 | 10,487 | 10,103 | 96.3 | 99.1 |
| | 滞納繰越分 | 1,270 | 678 | 53.4 | 10.1 |
| 合計 | 計 | 11,757 | 10,781 | 91.7 | 89.5 |
| 合計 | 現年度分 | 114,672 | 102,925 | 89.8 | 94.2 |
| | 滞納繰越分 | 30,349 | 6,470 | 21.3 | 17.5 |
| 計 | 計 | 145,021 | 109,395 | 75.4 | 79.1 |

平成 21 年度鹿町町老人保健事業特別会計決算概要

平成 21 年度の歳入・歳出総額は、歳入 2,866 千円 (前年度比：96.2%減)、歳出 2,866 千円 (前年度比：96.2%減) となっており、歳入歳出差引額は 0 千円となっています。

歳入

(単位：千円、%)

| 区 | 分 | 金 額 | 前年度比 |
|-------|---------|-------|----------|
| 第 1 款 | 支払基金交付金 | 0 | 皆減 |
| 第 2 款 | 国庫支出金 | 0 | 皆減 |
| 第 3 款 | 県支出金 | 0 | 皆減 |
| 第 4 款 | 繰入金 | 2,433 | △5.7 |
| 第 5 款 | 繰越金 | 0 | — |
| 第 6 款 | 諸収入 | 433 | 43,200.0 |
| | 合 計 | 2,866 | △96.2 |

歳出

(単位：千円、%)

| 区 | 分 | 金 額 | 前年度比 |
|-------|------|-------|-------|
| 第 1 款 | 医療諸費 | 0 | 皆減 |
| 第 2 款 | 諸支出金 | 2,866 | △79.0 |
| 第 3 款 | 予備費 | 0 | — |
| | 合 計 | 2,866 | △96.2 |

平成 20 年 3 月末日まで老人保健制度が廃止され、4 月 1 日から後期高齢者医療制度へ移行したため、平成 20 年 3 月診療分までが老人保健制度の医療給付対象となり、月遅れ請求や医療費の精算業務となっています。

また、平成 21 年度より支払基金交付金及び、国・県支出金の概算交付はなくなり、次年度での精算交付となっています。

平成 21 年度鹿町町温泉施設事業特別会計決算概要

平成 21 年度の事業費は、歳入・歳出ともに、61,018 千円（前年度比：11.3%減）となっており、一般会計からの繰入金は 22,348 千円（前年度比：4.3%増）となっています。

歳 入

(単位：千円、%)

| 区 分 | 金 額 | 前年度比 |
|---------|--------|--------|
| 温泉施設使用料 | 37,242 | △18.2% |
| 一般会計繰入金 | 22,348 | 4.3% |
| 雑入 | 1,428 | △22.6% |
| 合 計 | 61,018 | △11.3% |

歳 出

| 区 分 | 金 額 | 前年度比 |
|-------|--------|--------|
| 施設管理費 | 61,018 | △11.3% |
| 予備費 | 0 | — |
| 合 計 | 61,018 | △11.3% |

施設管理については、平成 22 年 3 月から指定管理者制度を導入したことなどにより、昨年度と比較して歳入・歳出ともに減額となっています。

歳入について、使用料は前年度比 18.2%の減（△8,305 千円）、一般会計からの繰入金は前年度比 4.3%増（930 千円）となっています。

歳出については、施設の維持管理運営費として、61,018 千円を支出しました。なお、主な支出内訳は次のとおりです。

| | |
|-----|-----------|
| 賃金等 | 18,695 千円 |
| 需用費 | 31,725 千円 |
| 委託料 | 6,512 千円 |
| その他 | 4,086 千円 |

【参考】

(鹿町町温泉施設利用状況)

| | 平成 21 年度 | | | 平成 20 年度 | 前年度比 |
|-----------|----------|---------------|------------|----------|--------|
| | (計) | 4月～2月 (※1) | 3月 (※2) | | |
| 利用者数 | 74,770 人 | 69,307 人 | 5,463 人 | 83,781 人 | △10.8% |
| 営業日数 | 306 日 | 285 日 | 21 日 | 311 日 | △1.6% |
| 1 日平均利用者数 | 244 人 | 243 人 | 260 人 | 269 人 | △9.3% |

※1 町による運営期間の利用状況

※2 指定管理者による運営期間の利用状況

(指定管理委託料は一般会計（企画費）から支出 823 千円)

平成 21 年度鹿町町介護保険事業特別会計決算概要

平成 21 年度の歳入・歳出総額は、平成 22 年 3 月 30 日の打ち切り決算により歳入 455,932 千円 (対前年度増減率 (以下省略) $\Delta 1.7\%$)、歳出 418,125 千円 (1.4%)、歳入歳出差引額は 37,807 千円となっています。

本年度の決算の概要は、次のとおりです。

1. 保険料について

保険料については、第 4 期介護保険事業計画に基づき介護保険料の改定により、基準額は年額 62,400 円から年額 57,100 円となり平成 20 年度と比較すると 5,300 円の減額となっています。このため調定額は減額となっています。

徴収率については、普通徴収分 74.4% ($\Delta 4.3\%$)、滞納繰越分 9.6% (0.8%) 全体で 92.5% ($\Delta 1.3\%$) と減少となりました。無年金による生活困窮のため納付困難者の占める割合が全体的に増えています。

2. 介護給付費について (保険者負担分)

平成 22 年 3 月 30 日現在の要介護 (要支援) 認定者数は 331 人 (前年度末 317 人) 認定率は 22.0% (前年度 21.2%) と年々増加しています。介護給付費については、打ち切り決算のため、ひと月分を佐世保市で支出したことにより前年度比 2.5% の増となっていますが、実質的には 40,615 千円 (11.5%) の増加となっています。

増加の要因は、介護予防サービス費の増加で、平成 20 年度から段階的に受給者が増えたため決算額で 75.1% の増加、グループホームが新たに開設したため、地域密着型介護サービス費で 30.0% の増加となりました。

3. 介護サービス費について

介護サービス費の状況については、サービス利用者一人当たりの費用が居宅サービス 93,249 円 (6.6%)、地域密着型サービス 254,469 円 (0.2%)、施設サービス 283,757 円 (5.8%)、全体で 139,726 円 (5.6%) と増加しています。

4. 地域支援事業費

介護予防事業費については、特定高齢者施策事業費として要支援・要介護状態に陥るおそれのある虚弱高齢者 (特定高齢者) を把握するため、特定健診時に生活機能評価を行いました。受診者数 347 人 (前年度 284 人)、委託料 851 千円 (前年度 671 千円) となっています。

介護予防事業の利用が望ましいと決定された特定高齢者で参加希望者に対して元気づくり教室を開催しました。開催回数 20 回、参加実人数 23 人で事業費は 1,380 千円となっています。

一般高齢者施策では、高齢者が介護予防に取り組むことでいつまでもいきいきとした生活が送れるよう介護予防講演会 3 回、介護予防教室等を 17 回実施しました。また、

広報誌掲載や介護予防パンフレットの配布など普及啓発を行いました。

包括的支援事業については、介護予防ケアマネジメント業務でケアプラン作成数 8 人、介護予防ケアプランの評価件数 22 件、総合相談支援・権利擁護業務で、相談件数 78 件、家庭訪問 96 人、その他包括的・継続的ケアマネジメント支援業務を行いました。

歳入・歳出の内訳については、次のとおりです。

歳入の内訳

(単位：千円・%)

| 区 | 分 | 金額 | 対前年度伸び率 |
|----------|------------|---------|---------|
| 保険料 | 介護保険料 | 71,866 | △ 11.6 |
| 使用料及び手数料 | 手数料 | 15 | △ 23.5 |
| 国庫支出金 | 国庫負担金 | 70,440 | △ 7.7 |
| | 国庫補助金 | 27,728 | △ 29.3 |
| 県支出金 | 県負担金 | 54,175 | △ 1.4 |
| | 県補助金 | 1,760 | △ 13.8 |
| 支払基金交付金 | 支払基金交付金 | 107,366 | △ 2.9 |
| 財産収入 | 財産運用収入 | 12 | △ 83.5 |
| 繰入金 | 一般会計繰入金 | 68,639 | 8.4 |
| | 基金繰入金 | 1,995 | 皆増 |
| 繰越金 | 繰越金 | 51,162 | 43.5 |
| 諸収入 | 延滞金加算金及び過料 | 29 | △ 51.2 |
| | 預金利子 | 0 | — |
| | 雑入 | 745 | 525.2 |
| 合 | 計 | 455,932 | △ 1.7 |

歳出の内訳

(単位：千円・%)

| 区 分 | 金 額 | 対前年度伸び率 |
|----------------|---------|---------|
| 総務費 | 4,371 | △42.3 |
| 総務管理費 | 965 | △77.7 |
| 徴収費 | 710 | 119.1 |
| 介護認定審査会費 | 2,696 | △7.5 |
| 保険給付費 | 362,149 | 2.5 |
| 介護サービス等諸費 | 311,052 | △1.5 |
| 介護予防サービス等諸費 | 30,668 | 75.1 |
| その他諸費 | 481 | △1.9 |
| 高額介護サービス等費 | 6,942 | 10.1 |
| 高額医療合算介護サービス等費 | 0 | — |
| 特定入所者介護サービス等費 | 13,006 | △1.9 |
| 地域支援事業費 | 25,217 | 15.5 |
| 介護予防事業費 | 12,154 | 14.2 |
| 包括的支援事業・任意事業費 | 13,063 | 16.8 |
| 基金積立金 | 9,778 | △34.4 |
| 公債費 | 0 | — |
| 諸支出金 | 16,610 | 123.1 |
| 償還金及び還付加算金 | 16,530 | 122.0 |
| 遅延金 | 0 | — |
| 繰出金 | 80 | 皆増 |
| 合 計 | 418,125 | 1.4 |

介護保険料収納状況、要介護認定者状況、介護給付状況については、次のとおりです。

介護保険料収納状況

(単位：千円・%)

| 区分 | 調定額 | 収納額 | 収納率 | 前年度収納率 |
|-------|--------|--------|-------|--------|
| | | | | |
| 現年度分 | 66,254 | 66,279 | 100.0 | 100.0 |
| | 6,932 | 5,156 | 74.4 | 78.7 |
| 滞納繰越分 | 4,481 | 431 | 9.6 | 8.8 |
| 合計 | 77,667 | 71,866 | 92.5 | 93.8 |

要介護認定状況 (年度未現在)

(単位：人、%)

| 区分 | 要支援 | | 要介護 | | | | | 計 | 増減率 |
|---------|-----|----|-----|----|----|----|----|-----|-----|
| | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | | |
| 第1号被保険者 | 60 | 52 | 96 | 41 | 27 | 31 | 17 | 324 | 0.5 |
| 第2号被保険者 | 0 | 1 | 1 | 0 | 2 | 1 | 2 | 7 | 0 |
| 合計 | 60 | 53 | 97 | 41 | 29 | 32 | 19 | 331 | 0.5 |

介護給付状況

(単位：件・千円・%)

| 区分 | 件数 | 費用額 | 給付費(A) | Aに係る増減率 | |
|---------|------------|---------|---------|---------|-------|
| | | | | | 介護 |
| 介護サービス分 | 居宅サービス費 | 2,001 | 140,784 | 126,720 | △2.6 |
| | 地域密着型サービス費 | 276 | 69,976 | 62,978 | 30.0 |
| | 施設サービス費 | 424 | 119,745 | 108,355 | △9.6 |
| | 福祉用具購入費 | 8 | 353 | 318 | △40.0 |
| | 住宅改修費 | 12 | 976 | 878 | △44.8 |
| | 居宅サービス計画費 | 1,090 | 11,803 | 11,803 | △21.7 |
| | 居宅サービス費 | 895 | 28,850 | 25,965 | 67.4 |
| | 地域密着型サービス費 | 6 | 1,276 | 1,148 | 皆増 |
| | 福祉用具購入費 | 9 | 170 | 153 | △37.8 |
| | 住宅改修費 | 5 | 669 | 602 | 176.6 |
| 予防サービス分 | 居宅サービス計画費 | 664 | 2,799 | 2,799 | 81.6 |
| | 高額介護サービス費 | 729 | — | 6,942 | 10.1 |
| | 特定入所者サービス費 | 421 | — | 13,006 | △1.9 |
| 審査支払手数料 | 5,068 | — | 482 | △1.9 | |
| 合計 | 11,608 | 377,401 | 362,149 | 2.5 | |

平成 21 年度鹿町町介護サービス事業特別会計決算概要

平成 21 年度の歳入・歳出総額は、平成 22 年 3 月 30 日の打ち切り決算により歳入 4,934 千円 (対前年度増減率 (以下省略) 213.1%)、歳出 4,934 千円 (269.9%) となっており、歳入歳出差引額は 0 千円となっています。

歳入・歳出の内訳は次のとおりです。

| 歳 入 | | (単位：千円・%) | |
|--------|-------|-----------|--|
| 区 分 | 金 額 | 対前年度伸び率 | |
| サービス収入 | 2,803 | 77.9 | |
| 繰入金 | 1,889 | 皆増 | |
| 繰越金 | 242 | 皆増 | |
| 合 計 | 4,934 | 213.1 | |

| 歳 出 | | (単位：千円・%) | |
|------|-------|-----------|--|
| 区 分 | 金 額 | 対前年度伸び率 | |
| 事業費 | 4,934 | 269.9 | |
| 諸支出金 | 0 | — | |
| 予備費 | 0 | — | |
| 合 計 | 4,934 | 269.9 | |

平成 20 年 3 月に設置した地域包括支援センターにおいて、要支援認定者に対する介護予防ケアマネジメント (ケアプラン作成) を行いました。

平成 21 年度はケアプラン作成件数が 664 件 (94.7%)、サービス計画費収入は、2,803 千円 (77.9%) で、要支援認定者が段階的に増えたことにより増加となりました。

繰入金については、要支援者数が当初見込みより下回ったことによるサービス計画費の減、事業費の増により増額となりました。

歳出については、増額の主なものとして介護支援専門員の雇い上げによるもの (2,574 千円の増)、地域包括支援センターシステム及び公用車のリース契約解除に伴う賠償金 (523 千円の増) 等によるものです。

平成 21 年度鹿町町後期高齢者医療事業特別会計決算概要

平成 21 年度鹿町町後期高齢者医療事業特別会計においては、歳入総額 54,180 千円(前年度比：6.0%増)、歳出 52,601 千円(前年度比：2.9%減)となっており、歳入歳出差引額は 1,579 千円となっています。

歳入

(単位：千円、%)

| 区 分 | 金 額 | 前年度比 |
|------------------|--------|------|
| 第 1 款 後期高齢者医療保険料 | 31,717 | △2.8 |
| 第 2 款 使用料及び手数料 | 11 | 37.5 |
| 第 3 款 繰入金 | 20,349 | 10.2 |
| 第 4 款 諸収入 | 2,088 | 皆増 |
| 第 5 款 繰越金 | 15 | 皆増 |
| 合 計 | 54,180 | 6.0 |

歳入について

1. 保険料

収納額は保険料軽減対象者の増加に伴い減少しています。また、収納率については前年度とほぼ同様となっています。

2. 繰入金

保険料軽減対象者の増加に伴う保険基盤安定繰入金及び総務費の増額(後期高齢者医療システム端末機器保守)に伴う事務費繰入金の増加により前年度比 10.2%の増となっています。

3. 諸収入

平成 20 年度からの繰越事業(高齢者医療制度円滑運営事業)に伴う皆増となっています。

後期高齢者医療保険料収納状況

(単位：千円、%)

| 区 分 | 調 定 額 | 収 納 額 | 21 年度収納率 | 20 年度収納率 |
|-----------|--------|--------|----------|----------|
| 特 別 徴 収 | 21,729 | 21,730 | 100.0 | 100.0 |
| 普 通 徴 収 | 10,046 | 9,987 | 99.4 | 99.8 |
| 現 年 度 分 | 10,035 | 9,976 | 99.4 | 99.8 |
| 滞 納 繰 越 分 | 11 | 11 | 100.0 | — |
| 合 計 | 31,775 | 31,717 | 99.8 | 99.9 |

歳出

(単位：千円、%)

| 区 分 | | 金 額 | 前年度比 |
|-----|----------------|--------|-------|
| 第1款 | 総務費 | 3,511 | 308.2 |
| | 一般管理費 | 3,320 | 409.2 |
| | 徴収費 | 191 | △8.2 |
| 第2款 | 後期高齢者医療広域連合納付金 | 49,071 | △2.3 |
| | 保険料等納付金 | 30,154 | △7.6 |
| | 保険基盤安定負担金 | 14,713 | 8.3 |
| | 共通経費負担金 | 4,204 | 4.5 |
| 第3款 | 諸支出金 | 19 | 皆増 |
| 第4款 | 予備費 | 0 | — |
| 合 計 | | 52,601 | 2.9 |

歳出について

1. 総務費

制度改正に伴うシステム改修委託料及び後期高齢者医療システム端末機器保守委託料の増加に伴い前年度比308.2%増となっています。

2. 後期高齢者医療広域連合納付金

保険基盤安定負担金については、軽減対象者の増加に伴い前年度比8.3%増、共通経費負担金についても、広域連合事務費の増加に伴い前年度比4.5%増となりました。保険料等納付金については、平成22年3月30日打ち切り決算のため出納整理期間がなく、3月保険料収納分を佐世保市へ引継いで支出となったため前年度比7.6%減となりました。

後期高齢者医療広域連合納付金全体として前年度比2.3%減となっています。

被保険者数の状況

(単位：人)

| 区 分 | 20年度末 | 21年度増減 | 21年度末(2月)※ |
|-------------|-------|--------|------------|
| 被 保 険 者 数 | 823 | 9 | 842 |
| (再掲)現役並み所得者 | 12 | 0 | 12 |

※平成22年3月31日合併により3月末統計が佐世保市と合算となっているので2月末を掲載しています。

○平成 21 年度に実施した主要な施策の成果

【総括】

1 恵まれた自然環境を活かした活力あるまちづくり

「恵まれた自然環境を活かした活力あるまちづくり」は、企画財政課、産業振興課において取り組みを行いました。(農林水産業費、商工費)

主な施策として、農林水産業、商工業及び観光といった地場産業の振興、地域活性化に取り組みました。

成果としては、農業関係において、農用地の利用集積、農作業受委託組織の育成、農地・水・環境保全向上対策、中山間地域等直接支払制度の活動支援に努め、農地の有効利用を図るため農地有効利用支援整備事業に取り組みました。また、鳥獣被害防除対策については、猟友会による捕獲とイノシシ被害防止対策工事を行い鳥獣の被害防除に努めました。

林業関係については、森林の自然環境の保全を守るため、計画的な森林施業に努めるとともに、林道の維持管理に取り組みました。

水産業関係については、漁場再生に伴う漁場環境保全対策事業と磯焼け回復支援事業及び太郎ヶ浦漁港地域水産物供給基盤整備事業を実施しました。

商工業関係については、企業誘致対策として深江地区企業用地整備工事に取り組みました。商店街の活性化については「ほくほくスタンプ会」のスタンプ事業に支援を行いました。

観光関係については、長串山公園の維持管理のため散水施設整備事業等に取り組みました。また、体験型観光の推進に伴い、農林漁業体験民宿施設に対して助成を行いました。マリンスポーツの拠点施設である海と島の自然体験館の管理運営を行いました。

なお、4月11日～5月6日まで恒例のつつじ祭りが開催され、入園者数は県内外からおよそ40千人となっています。

2 いきいきと生活できるやさしいまちづくり

「いきいきと生活できるやさしいまちづくり」は、福祉保健課、教育委員会で取り組みを行いました。(民生費、衛生費、教育費、国民健康保険事業特別会計、老人保健事業特別会計、介護保険事業特別会計、介護サービス事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計)

主な施策としては、地域住民一人ひとりが安心して生活できるように総合的な支援を行いました。

成果としては、住民一人ひとりが健やかに安心して生活できるよう地域住民の連帯意識に支えられる地域福祉を目指すとともに、高齢者が自立し社会参加できる環境を整えるため、きめ細かな福祉・保健・医療サービスの連携強化に努めました。

鹿町町の福祉の現状と地域福祉を進めるための課題を整理し、鹿町町地域福祉計画及び鹿町町地域福祉活動計画を策定しました。

高齢者福祉を推進するために、第4期鹿町町介護保険事業計画に基づき、介護給付、介護予防事業を行うとともに、地域包括支援センターを中心とした介護予防のための取り組みを行いました。また、高齢者が自宅で生活を継続するための支援として、「食」の自立支援事業、緊急通報システム事業、地域支え合い事業などを継続しました。

子どもの健やかな成長を支え個性と可能性を育むことのできる環境づくりを進めるため、家庭と地域や関係機関の連携強化を図り、社会全体で子育てを支援する体制づくりに努めました。また、本年度において「鹿町町次世代育成支援対策地域行動計画（後期計画）」を策定しました。

子どもの健康や教育に関する相談体制の充実、育児情報の提供に努め、家庭・学校・地域が一体となった教育ネットワーク事業を継続しました。また、子育てと仕事の両立支援として、鹿町・歌浦小学校の両校の敷地内において、放課後児童クラブの継続と、放課後子どもプランによる子どもたちの居場所づくりとして、空き教室や体育館、運動場を利用して、週2〜3日の放課後子ども教室の充実を図りました。

国の第二次補正予算による定額給付金に加え、多子世帯の幼児教育費における負担軽減を図るための子育て応援特別手当を支給しました。

障害者自立支援法に基づき、障がい者の介護・訓練給付を行うとともに、居宅生活支援、施設支援を行いました。また、障がい者の皆さんが在宅で生活が続けられるように、補装具給付事業、日常生活用具給付事業、福祉タクシー助成事業などを継続しました。

住民が生涯にわたり健康で充実した生活ができるように、健康づくり推進計画及び食育推進計画に基づき、「町民ひとり1スポーツ」の推進と「自分の健康は自分で守る」取り組みを推進しました。特に、各医療保険者に義務付けられた特定健康診査・特定保健指導については、後期高齢者の健診受託と介護生活機能評価、がん検診などを含め6月と9月に総合健康診査を実施し、疾病の予防及び早期発見・早期治療に努めました。また、健康相談、健康教育などの事業についても継続して取り組みました。

母子保健事業として各種健康診査を実施するとともに、家庭訪問、子育て相談を行い子育て支援に努めました。

児童虐待などで支援が必要な児童や保護者に対して、要保護児童対策協議会のなかで、ケース検討会を重ね支援を行いました。

感染症対策として、インフルエンザ及び新型インフルエンザの発生により、助成事業に取り組みました。

3 快適でやさらぎのある生活環境のまちづくり

「快適でやさらぎのある生活環境のまちづくり」は、総務課、生活環境課、建設課において取り組みを行いました。(衛生費、土木費、消防費、水道事業特別会計)

主な施策として、住民に最も身近な衛生的で快適な生活環境づくり、交通通信体系の確保に取り組みました。

成果としては、公営住宅において老朽化施設の維持補修や駐車場を整備することで入居者の利便性の向上に努めました。

簡易水道については、老朽化施設の基幹的改良を実施するとともに、水源の有効利用を図ることで水道水の安定供給に努めました。

廃棄物の適正処理については、各地区説明会を開催し、ごみの分別・減量化、資源の有効利用など環境にやさしい循環型まちづくりの推進を呼びかけました。

主要地方道佐々鹿町江迎線、一般県道佐世保鹿町線の整備について、県と連携しながら整備促進を図りました。また、日常生活の基盤となる生活関連道路については、町道土肥ノ浦口ノ里線、町道橋ノ元岳ノ木場線などの整備を行い、道路幅員の拡幅、歩道の整備など事故防止のための安全対策を行いました。

消防施設・設備及び消防水利については、年次計画により整備を行っており、第7分団消防詰所の建設及び第3分団の消防ポンプ自動車の購入、消防水利等の維持補修など施設の維持管理を行いました。

防災対策については、防災無線の適正な維持管理、運用に努めるとともに、自主防災組織の育成にも力を入れ、消防署・消防団の協力を得て4地区で訓練を実施しました。

4 心かよいあう地域文化の創出と交流参加のまちづくり

「心かよいあう地域文化の創出と交流参加のまちづくり」は、教育委員会において取り組みを行いました。(総務費、教育費)

主な施策として、学校教育の充実や生涯学習の推進をはじめとした町民が健康的で文化的な生活を送るための総合的な施策を展開しました。

成果としては、「発達障害等支援・特別支援教育総合推進事業」において、様々な障害のある児童、生徒に対する学校生活上の介助や学習活動上の支援をするため、各学校に教育支援員の配置や中学校を拠点として読書活動の推進を図るため学校図書司書を配置する事業に取り組みました。更

に県立鹿町工業高校や県立大学と連携、協力し「保・小・中・高・大学の連携事業」の推進に取り組みました。また、両小学校の耐震診断を実施し、鹿町小学校の浄化槽改修工事など施設の整備を行いました。

家庭及び地域の教育力の強化、学校支援体制の確立、地域住民が生涯学習の成果を社会に還元できるプログラムの構築、町民ひとり1スポーツの推進、各種団体の競技力の向上等に取り組みました。

具体的な取り組みとして、つづじ大学、資格取得講座、図書ボランティア養成講座の開設等、一人ひとりの学習活動促進事業や県立大学との連携事業、サポーターボランティアの活用、学校支援ボランティアの参加促進など地域教育力の向上と各種団体と連絡調整を図り、学社融合の推進に取り組みました。

町民ひとり1スポーツの推進として、「生涯スポーツフェスタ in しらかち」を開催し、1,000名を超える町民が一堂に会し、健康づくりと世代間交流を行いました。第29回パーラソンは、県内外から1,071名の参加を得て開催しました。また、町民体育館浄化槽改修工事、事務室工事など施設の整備を行いました。

地域の文化は、地域の生活・歴史であり人々の和で育まれてきており、国指定史跡「大野台支石墓群」や町指定文化財の保全管理に努めました。また、文化会館の浄化槽改修事業、舞台吊物改修工事などを行いました。

北海道鹿追町との「姉妹町交流事業」では、10名の児童を受け入れ、本町からも6名の児童が鹿追町を訪問し体験活動をおこなった交流を行いました。また、「海っ子・山っ子交流事業」では、本町児童32名の児童を日田市上津江町へ派遣し地域間交流を深めることができました。